

1 全学共通科目

全学共通科目について

全学共通科目（構成および履修上の規定）

全学共通科目（履修上の注意）

開講科目担当表

1

全学共通科目について

全学共通科目のカリキュラム・ポリシー（2022年次生以降）

全学共通科目は、全体をコア科目群と展開知科目群に分ける。コア科目群として「人間理解」と「思考の基盤」を柱とする「キリスト教人間学」「身体知」「思考と表現」「データサイエンス」の4つのカテゴリーを設け、「展開知」科目群として「課題認識」「社会課題と展望」「視座」「実践・経験」の4つのカテゴリーを設ける。それぞれ導入、展開、探究・統合のレベル順に高学年向け科目まで配置する。

<CP1>

「キリスト教人間学」では、1年次必修科目を通じて、人間性の諸次元をふまえ、他者とのかかわりのなかで、全人類の連帯を追求する現代の「キリスト教ヒューマニズム」の基本を学ぶ。2年次では、選択必修科目が扱う個別トピックを通して、人間存在の理解をさらに深める。高学年向け科目では、人間存在に関するより高度な課題について考える機会を提供する。

<CP2>

「身体知」では、1年次必修科目で、自らの身体への気づきを通して、身体を持つ存在としての人間理解を深めることを目指す。これに続く選択科目では、ウェルネス、身体と文化・社会といった個別テーマや動きを伴う体験など、広い視座から考え身体をめぐる学びを深める。さらに高学年向け科目では、様々な知識を統合しつつ「身体の知」という視点から、より高度な課題について深く考える機会を提供する。

<CP3>

「思考と表現」では、1年次必修科目で、クリティカルシンキングとライティングの基礎を修得し、これに続く選択科目では、テーマ別科目の履修を通じて、読む・聞く・考える・書く・話す力を高める。さらに高学年においては、学部・学科の専門科目を通して表現力や思考力をより高度なレベルで応用する実践を奨励するとともに、それを補う高学年向け科目を提供する。

<CP4>

「データサイエンス」では、1年次必修科目で、社会におけるデータ活用の状況、データの読み解き、データを扱う上で求められる法や倫理について学ぶ。これに続くトピック別選択科目の履修を通じて、具体的なデータ活用事例や理論を理解する。さらに高学年向け科目では、より高度なデータ活用事例や理論に係る理解を深めるとともに、統計解析ツールを用いた実践的スキルを身に付ける機会を提供する。

<CP5>

「展開知」では、1年次必修の課題認識科目の履修を通じて、社会の課題に気づき、それらに取り組むためには多様な視点や自分の立場を理解する必要があることを意識する。これに続く選択科目および高学年向け科目では、現代的諸課題についての理解を深め（「社会課題と展望」）、さまざまな学問的アプローチについて幅広く学び（「視座」）、海外留学、国内外のサービス・ラーニングやスタディツアー等への参加を通じて、実践的な経験をする（「実践・経験」）機会を提供する。

全学共通科目について（2022 年次生以降）

1. 全学共通科目の科目構成

上智大学の全学共通科目は、すでに入学前に履修した「学びを学ぶ」でも紹介されているように、専門科目を学ぶ前の基礎教養教育ではありません。導入から探究・統合に至るまでのレベルを表す縦の軸と、専門領域を超えて繋ぐ横の軸で配置された科目で構成されており、すべての学生が4年間を通して、学科科目（各学科の専門科目）や語学科目と有機的に連携させながら学びの幅を広げ、深めることができるようになっています。

上智大学の教育の根底にある「キリスト教ヒューマニズム」の精神を学び、様々な学びに必要な汎用的な能力を身につけ、幅広い知識と多角的な視座から課題を見つけ、問いを立て、解決する力を養成する科目が提供されています。これらを履修することで「他者のために、他者とともに」生きる人として、生涯学び続け、よりよい世界の実現に寄与するための基盤を作ることを目的としています。



2. 科目群とカテゴリー

【コア】科目群

すべての学びに共通する汎用的な知識や力を身につけることを目的としています。「人間理解」と「思考の基盤」の2つの柱があります。

■人間理解

上智大学は、“共通善”の促進を目指し、その建学の理念を基盤にキリスト教ヒューマニズムを据えています。キリスト教ヒューマニズムは、「全人的な人間理解」のため、様々な観点から「人間とは何か」について主体的に問うことを大切にしています。

『人間理解』の「キリスト教人間学」と「身体知」という2つのカテゴリーには、それぞれのアプローチで人間存在について包括的に考える科目を配置しています。

<キリスト教人間学>

キリスト教人間学は、キリスト教ヒューマニズムに根ざして、自分が人間として生きているあらゆる現実の中で、人間として生きる意味や価値を主体的に探求する科目群です。その中心には、人間を自己・他者・自然・神とのかかわりを生きる“かかわりの存在”として捉える全人的な人間観があります。

必修科目の「キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」」は、上智大学の教育の精神「他者のために、他者とともに」、すなわち、誰をも除外することなく、社会の中で弱く貧しくされた人々の“隣人”になって欲しいとの願いが込められたユニバーシティ・アイデンティティ科目です。

200番台の選択必修科目では、人権や平和、社会正義や生命倫理、環境や科学技術など様々なトピックで提供されるキリスト教人間学科目群の中から、自分が興味・関心を持ったトピックを扱う科目を選択します。「高学年向け科目」では、哲学・倫理学・宗教学を基盤に諸科学の成果をも援用しつつ、人間存在に関するより高度な課題について深く考えます。

<身体知>

身体知は、心と身体を切り離して考える「二元論」的思考から離れ、心、身体、霊性を含む総体としての人間(whole person)の生きる場として「身体」をとらえ直し、個人のからだへの気づきを、個から他者へ、社会から環境へと広げながら、多様な現代社会の課題解決へとつなぐ知の体系です。この科目群の入り口となる、1年次必修科目の「身体のリベラルアーツ」では、自らの身体への気づきを通して、身体を生きる存在としての人間理解を深めることを目指します。

200番台の科目では、ウェルネスライフ、身体文化、スポーツ文化、身体と共生など、身体知とつながるテーマについて学ぶ科目や、実際に身体を動かし、意識しながら身体知を深める科目を展開しています。「高学年向け科目」では、グローバルイゼーションや多様性と身体・スポーツ、環境と身体、学びと身体などの、複雑かつ先端的なテーマを通じて、さまざまな知識を統合しながら、人間存在に関するより高度な課題について深く考えます。

■思考の基盤

『思考の基盤』科目群では、書かれた文章や数値、画像などのさまざまな情報を検証し、読み解き、問いを立て、考え、表現するといった、学び続けるための基盤となる思考力や表現力、態度や習慣を身につけます。「思考と表現」と「データサイエンス」の2つのカテゴリーがあります。

<思考と表現>

「思考と表現」は、批判的思考と表現力を身につけることを目的としています。必修科目「思考と表現」では、高校までの学びを土台としたクリティカルシンキング(批判的思考)と表現する力を育む科目群のスタートとして、自ら課題を発見します。調査や検証を行い、他者の意見や思考と向きあいながら考えを深め、その考えをまとめるという工程を繰り返し行うことで、物事に対して冷静な視点で考察するクリティカルシンキング(批判的思考)の基礎を習得します。文章作成法ではなく、考えることに主眼を置いた科目です。

200番台の科目では、読む、書く、聞く、話す、伝える、考えるといった個別の能力を高め、表現や思考の幅を広げ

ます。「高学年向け科目」には実践的・応用的な内容の科目を配置しています。

<データサイエンス>

「データサイエンス」では、データを読み解き、活用する力を身につけます。必修科目「データサイエンス概論」では、実社会でのデータ利活用について学びます。ビッグデータに代表されるようなデータが現代社会に与えるインパクトを理解し、その有用性だけでなく、危険性についても考え、データを取り扱う上で求められる倫理の問題も同時に学んでいきます。

200番台科目では、データアナリティクス、社会調査方法論など、実社会や学問分野におけるデータ活用事例や理論を理解する科目や、AIと人間のかかわり方など、データ社会における倫理のあり方について深く考える科目、さらには統計解析ソフトウェアを用いて、自分でデータに触れ、データを分析するために必要な基礎スキルを身につける科目があります。200番台までは高度な数学の知識を必要としませんが、300・400番台の履修を希望する場合、統計学などの基礎知識を学んだ上で先に進みます。

【展開知】科目群

『展開知』は、課題解決力、創造力、豊かな人間性を陶冶するための知を身につけることを目的とした科目が配置されています。「課題認識」、「社会課題と展望」、「視座」、「実践・経験」という4つのカテゴリーで構成しています。

<課題認識（1年次必修科目「課題・視座・立場性を考える」）>

社会にある様々な課題を認識し、それらを理解し、有効な解決を導き出すには、自身の立場がものの見方に与える影響に気づき、多角的な視座からのアプローチが必要であると意識することが重要です。これを目的とした、1年次生必修のオンデマンド科目です。

<社会課題と展望>

特定の社会課題やテーマを扱う科目や、複数の学問分野を横断し、様々な知識を統合しながら課題を理解し、その解決に向けて、未来を展望する力を身につける科目が配置されています。

<視座>

人文学、社会科学、自然科学といった学問的アプローチの学びを中心とした科目が配置されています。それぞれの分野の入門から高度な専門性を求められるものまでが用意されており、学生が自分の専門分野とは異なる分野の視点を身につけることができます。

<実践・経験>

キャンパスの外へ出て、国内外で学びの経験をします。短期・長期留学プログラム、奉仕活動を通して学ぶサービス・ラーニングなど、夏期・春期休暇期間を利用してテーマに沿った学びを深める実践型プログラム、就職活動の一環ではなく教育プログラムとして実施されるインターンシップ科目などがあります。

全学共通科目のカリキュラム・ポリシー（2021年次生以前）

本学は、すべての学生が共通に学ぶ全学共通教育科目を編成し提供する。

全学共通科目においては、本学の教育の根幹となる「キリスト教ヒューマニズム」に基づき、「他者のために、他者とともに」(For Others、With Others) 生きる人間として、民族・文化・宗教の多様性を認め、「対話」を行いうる教養と「国際性」を兼ね備えた人材の養成を目指し、以下の科目群を配置する。

<CP1>

1年次の必修科目として「ウエルネスと身体」を置き、その履修を通じて、「他者のために、他者とともに生きる人間」の実践に必要な、他者・外界とのコミュニケーションや自己表現に欠くことができない「身体」について、ウエルネスや身体知の理解および体験学習を通して学び、多角的に考える機会を提供する。

<CP2>

選択必修科目として「キリスト教人間学」科目群を置き、哲学・倫理学・宗教学を基盤とした考えに触れつつ、「キリスト教ヒューマニズム」の精神を理解し、現実生きる人間とその生き方を総合的に考える機会を提供する。

<CP3>

選択科目では、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の4分野にわたり、様々な学問分野に関する学習機会の提供を行い、学際的・国際的な「対話」を通して、世界に主体的に問いかけ、問題を発見し、それを自分の言葉で語る力を養う機会を提供する。

<CP4>

社会に出る前に再び自己を見つめ直す機会として、一定の専門性を身につけた3・4年次生が受講する「高学年向け教養科目」を選択科目の中に置き、個別の専門領域を越えた学問横断的発想や、大学における知と現代社会との関係づけなど、多様な視点や事例を提供する授業を通して、急激に変化するグローバル社会に対応しうるより深い教養を身につける機会を提供する。

全学共通科目について（2021 年次生以前）

1. 上智大学の全学共通教育

上智大学の全学共通教育はキリスト教ヒューマニズムを基礎とする教育である

上智大学は、「キリスト教精神を基盤におき、真理と普遍的価値観を求める教育研究により、人間形成につとめることを目的とする共同社会」です。上智大学で行われているさまざまな教育研究のなかでも、全学共通教育は、それらすべての教育の根本である「キリスト教ヒューマニズム」に基づいています。キリスト教ヒューマニズムとは、絶対的な価値に思いを至しつつ、人間と社会や自然の諸問題をその根本から考え、真の解決を目指そうとする考え方であり、生き方でもあります。

そうした考え方や生き方によって豊かな人間形成と平和な世界を実現するために、本学の学生諸君は、「他者のために、他者ととともに」(For Others、With Others) 生きる人間として、心身のバランスと深い教養を兼ね備えた人格を自覚的、主体的に育てていくことが求められます。上智大学の全学共通教育は、学生諸君がみずから問題を意識し、問いかけ、解決するためのさまざまな機会を提供します。全学共通教育によって身につけるさまざまな価値観を、みずからの人格形成のために役立ててください。

「キリスト教人間学」科目群がキリスト教ヒューマニズム教育の基礎をなす

上智大学の全学共通科目は、「必修科目」、「選択必修科目」と「選択科目」に大別されます。そのなかで、上に述べた教育の根本を示し、「キリスト教ヒューマニズム」教育の基礎を担うのが、本学のユニバーシティ・アイデンティティ科目である「キリスト教人間学」科目群です。

キリスト教人間学とは、キリスト教的な観点から、人間の超越性にかかれた哲学・倫理学・宗教学を基盤に、諸科学などの成果をも援用して、現実に生きる人間とその生き方を総合的に考える学問です。そこでは、「思索の基盤を深める」「キリスト教の精神に学ぶ」「人間として生きる」「よりよい世界をつくる」という4つの基本区分に沿って、他者ととともに生き、他者に奉仕し、社会をより良く変革する人間、人間性のあらゆる次元を探求し、広く深みのある連帯を追求する人間となることが目標とされます（p. 全学23の「キリスト教人間学科目（選択必修）の共通評価基準」を参照）。

本学で学ぶ諸君は、本学の教育のコア科目である「キリスト教人間学」科目群へ参加することを通じて、みずからの成長に真摯に取り組み、他者とのかかわりを大切に、倫理的思考と判断力を備え、超越的価値にも目を開きつつ、地球的な視野に立ってより人間的な世界を築き上げる人間となるよう努力してください。

全学共通の必修科目は現代の人間形成に欠かせない分野である

「ウエルネスと身体」が、全学共通教育の必修科目として課されています。「ウエルネスと身体」は、スポーツや運動に関する科目というだけでなく、人間として生きていく上で不可欠な、身体知と健康の問題を自覚し総合的に実践する科目です。他者ととともに生き、他者に奉仕し、社会をより良く変革する人間となるために欠かせない重要な科目です。

高学年向け教養科目を履修して、社会に出る前に自分自身を見つめなおす

「高学年向け教養科目」は、社会の急激な変化に対応し、今後のグローバル社会で活躍するために、学科科目によりある程度専門性を身につけた上で高いレベルの教養科目を学修することを目的としています。

グローバル化の進む社会への対処のしかたを学べる科目、社会との実践的なかかわり方を学べる科目、社会と専門分野の関係性、現代社会における学問のあり方、専門分野どうしとの関係性を学べる科目、実践・体験を重んじる科目が用意されています。これらの科目を履修することにより、専門教育だけでは身につけることのできない、深く豊かな教養を持つ人間になってください。

ナンバリングを活用し、履修計画を立ててみる

全ての科目にナンバリングを導入しています。「履修要覧〔ガイド・資料編〕」p.ガイド24参照)付されている数字が難易度の目安となります。科目ごとのシラバスやナンバリングを参考にして、必要な教養を身につけることができるよう、履修計画を立ててください。

なお、開講科目担当表に記載されたナンバリングには意味があります。「履修要覧〔ガイド・資料編〕」p.ガイド24～p.ガイド27の表を参考にしてください。

学際的な科目を受講して広範かつ専門的な視野をもつことができる

上智大学の全学共通科目の顕著な特色は、それらの科目が原則として、本学のいずれかの学部学科に所属している専任教員によって開講されていることです。そのため、各開講科目のテーマと内容には、本学の各研究分野の専門的な特色が反映されています。したがって、漫然と授業を受ければ一般的な教養が習得されるという類のものとは異なり、どの授業でも、学生諸君の積極的な受講態度が求められています。

上智大学の全学共通科目の中には、本学のルーツとアイデンティティ、地球環境問題、人権問題や平和問題など、専門分野の枠を超えた広い視野に触れることができる学際的な科目が多数開講されています。

学際的な総合分野から個別の専門分野までにわたるこれら広範な科目群は、9学部を擁する総合大学としての上智大学が豊富な人材と研究機構をもち、そこに所属する人々が専門性を保持しながら、「キリスト教ヒューマニズム」を基盤として全学的な協力関係をつくることで実現されるものです。本学の全学共通科目にそうした科目群が開講され、すべての学生諸君が利用できるということは、他では得ることのできない貴重な機会です。ぜひともこの教育資源を十分に活用して、自分の中に豊かな人間性を育て、「他者のために、他者とともに」(For Others、 With Others) 生きる人間となってください。

全学共通科目の全体構成



全学共通科目の履修について

1. 全学共通科目の科目コード・登録コードについて

全ての科目には科目コード（科目に対してユニークなコード）と登録コード（曜日・時限・クラスに対してユニークなコード、履修登録時にはこのコードを使用する）がある。全学共通科目は以下のルールで付番されているため、科目選択の際に参考にすること。

〔科目コード〕

GS * * * 0**

全学共通科目
共通コード

カテゴリー
コード

レベル
コード

ユニーク番号

C キリスト教人間学 (Studies in Christian Humanism)
B 身体知 (Embodied Wisdom)
T 思考と表現 (The Art of Thinking and Expression)
D データサイエンス (Data Science)
I 課題認識 (Issues, Perspectives and Positionality)
S 社会課題と展望 (Current Social Issues and the Future Prospects)
P 視座 (Disciplinary Perspectives)
E 実践・経験 (Experiential Learning)

1 100番台 (必修科目)
2 200番台 (選択科目)
3 300番台 (高学年向け科目 (選択必修))
4 400番台 (高学年向け科目 (選択必修))
H 200番台 (キリスト教人間学科目 (選択必修))

※実践型プログラム科目とインターンシップ科目の科目コードは「N～」である。

〔登録コード〕

<必修科目>

GS * 1 01 * *

全学共通科目
共通コード

カテゴリー
コード

レベル
コード

ユニーク番号

ブロック
(A～)

クラス
(1～)

<選択必修科目、選択科目 (※ただし実践型プログラム科目、インターンシップ科目を除く)>

GS * * * 0**

全学共通科目
共通コード

カテゴリー
コード

レベル
コード

ユニーク番号

複数コマ開講の場合は
クラス番号

<実践型プログラム科目、インターンシップ科目>

GS E N * ** 0

全学共通科目
共通コード

カテゴリー
コード

レベル
コード

ユニーク番号

複数コマ開講の場合は
クラス番号

2. 全学共通科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングについては履修要覧〔ガイド・資料編〕p. ガイド24を参照すること。

3. 履修登録について

所定の期間に各自で行うこと。クラス指定や必修科目であっても自動的に登録されないので、十分注意すること。履修登録については、履修要覧〔ガイド・資料編〕p. ガイド28～および各ページの履修上の注意、「Loyola Handbook (Loyolaに掲載)」、「履修登録クイックナビ (新入生のみ配布)」を必ず参照すること。

4. 重複履修について

同一科目を2回以上履修しても、卒業に必要な単位として認められない。同一科目とは、原則として科目コードが同じ科目である。また、2022年度以降と2021年度以前で科目コードが異なるが同科目名で同一科目として扱うものがある。詳細は開講科目担当表で確認すること。

5. 抽選科目について

開講科目担当表の備考欄に〔〇名〕というようにカッコで囲まれた定員数が記載されていて、Loyolaの時間割表上に赤字で表記されている科目が抽選科目である。

抽選科目の履修登録方法については履修要覧〔ガイド・資料編〕p. ガイド33～および「Loyola Handbook (Loyolaに掲載)」、「履修登録クイックナビ (新入生のみ配布)」を参照すること。

なお、抽選の段階において、選択科目は1学期に4科目まで (2022年次生以降)、高学年向け科目 (高学年向け教養科目) は1学期に2科目まで (集中講義を除く) しか当選しない。

2

全学共通科目 (構成および履修上の規定)

※国際教養学部、理工英語コース、SPSFコースについては全学共通科目の構成が異なる。詳細はそれぞれの「BULLETIN OF INFORMATION 2026-2027」を参照すること。

※各自の該当する学部・年次を確認した上で該当するページを参照すること。

全学共通科目の構成および履修上の規定

22年次生以降

※文学部英文学科、外国語学部英語学科の学生は全学共通科目の構成や履修上の規定が異なるため、各自の所属学科の標準配当表・履修上の注意を参照すること。国際教養学部、理工学部英語コース、SPSFコースについては、各「BULLETIN OF INFORMATION 2026-2027」を参照すること。

1. 全学共通科目の構成

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」(1単位)	8
	身体のリベラルアーツ(1単位)	
	思考と表現(2単位)	
	データサイエンス概論(2単位)	
	課題・視座・立場性を考える(2単位)	
選択必修科目	キリスト教人間学科目	2
	高学年向け科目(3・4年次に履修)	4
選択科目	※1年次は各学期4単位まで履修できる	12
		26

(文学部英文学科、外国語学部英語学科)

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」(1単位)	8
	身体のリベラルアーツ(1単位)	
	思考と表現(2単位)	
	データサイエンス概論(2単位)	
	課題・視座・立場性を考える(2単位)	
選択必修科目	キリスト教人間学科目	2
	高学年向け科目(3・4年次に履修)	4
選択科目	※1年次は各学期4単位まで履修できる	8
		22

2. 全学共通科目履修上の注意

1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」(1単位)、「身体のリベラルアーツ」(1単位)、「思考と表現」(2単位)、「データサイエンス概論」(2単位)、「課題・視座・立場性を考える」(2単位)を修得しなければならない。卒業に必要な単位数を超えて履修することはできない。

2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、キリスト教人間学科目の中から2単位履修すること。(2年次から履修することができる。原則として2年次で履修すること。)高学年向け科目の中から4単位履修すること。(3・4年次に履修することができる。)卒業に必要な単位数を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。詳細については、p.全学22~を参照すること。

3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、合計12単位(文学部英文学科、外国語学部英語学科は8単位)履修すること。
 ・語学科目(p.語学1~)については、8単位までを全学共通科目の選択科目として充当することができる。
 ・学科が教育上その必要性を認めるときには、必修科目を除く全学共通科目の中から12単位までを学科の指定に従い、学科科目として充当することができる。ただし、学科により取り扱いが異なるので所属学科の「履修上の注意」等の頁を参照すること(特に記載のない場合には認められていない)。

15～21年次生

※文学部英文学科、外国語学部英語学科の学生は全学共通科目の構成や履修上の規定が異なるため、各自の所属学科の標準配当表・履修上の注意を参照すること。国際教養学部・理工学部英語コース・SPSFコースについては、各「BULLETIN OF INFORMATION 2026-2027」を参照すること。

1. 全学共通科目の構成

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	ウエルネスと身体 (2単位)	2
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目 (20単位)	建学の理念、思索の基盤、人間と文化、共生と世界	18
	高学年向け教養科目 (3・4年次に履修)	2
		26

(文学部英文学科、外国語学部英語学科)

履修度	科目群	合計必要単位数
必修科目	ウエルネスと身体 (2単位)	2
選択必修科目	キリスト教人間学科目	4
選択科目 (16単位)	建学の理念、思索の基盤、人間と文化、共生と世界	14
	高学年向け教養科目 (3・4年次に履修)	2
		22

2. 全学共通科目履修上の注意

1) 必修科目について

全学共通科目の必修科目については、「ウエルネスと身体」(2単位)を修得しなければならない。卒業に必要な単位数を超えて履修しても、その超過分の単位を選択必修科目及び選択科目に充当することはできない。

2) 選択必修科目について

全学共通科目の選択必修科目については、キリスト教人間学科目の中から4単位履修すること。(原則として1年次生で履修すること。)4単位を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。詳細については、p.全学23～を参照すること。

3) 選択科目について

全学共通科目の選択科目については、高学年向け教養科目(2単位)も含め、合計20単位(文学部英文学科、外国語学部英語学科は16単位)履修すること。

① 科目群は、「建学の理念」「思索の基盤」「人間と文化」「共生と世界」の中から履修すること。

・語学科目(p.語学1～)については、8単位までを全学共通科目の選択科目として充当することができる。

② 「高学年向け教養科目」(p.全学24)(2単位)は3・4年次に履修しなくてはならない。2単位を超えて履修した場合には、選択科目に充当することができる。

・学科が教育上その必要性を認めるときには、必修科目を除く全学共通科目の中から12単位までを学科の指定に従い、学科科目として充当することができる。ただし、学科により取り扱いが異なるので所属学科の「履修上の注意」等の頁を参照すること(特に記載のない場合には認められていない)。

3

全学共通科目 (履修上の注意)

※以下の対照表を参考にして、各自の該当するページを参照すること。

22～26年次生

履修度	科目(群)	22年次生～25年次生	26年次生
必修	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	p. 全学20～	p. 全学17～
	身体のリハビリアート	p. 全学20～	p. 全学17～
	思考と表現	p. 全学21～	p. 全学18～
	データサイエンス概論	p. 全学21～	p. 全学18～
	課題・視座・立場性を考える	p. 全学21～	p. 全学19～
選択必修	キリスト教人間学科目	p. 全学22～	p. 全学22～
	高学年向け科目	p. 全学24～	p. 全学24～
選択	選択科目	p. 全学24～	p. 全学24～

21年次生以前

履修度	科目(群)	21年次生以前
必修	ウエルネスと身体	p. 全学23～
選択必修	キリスト教人間学科目	p. 全学23～
選択	選択科目	p. 全学24～
	高学年向け教養科目	p. 全学24～

26年次生

「必修科目」履修上の注意

1. 必修科目について

すべての必修科目は指定された曜日・時限（ブロック）で複数のクラスに分けて授業を行う。指定ブロック以外の科目を履修することはできない。下記日時に、各自が受講するクラスと登録コードをMy Sophiaにて掲示するので、掲示を確認してから履修登録期間中に各自で登録を行うこと。

〔掲示日〕

春学期開講科目

4月6日（月） My Sophiaにて発表

秋学期開講科目

9月25日（金） My Sophiaにて発表

※学科の必修科目と時間割が重複した場合は基盤教育センター（2号館1階）に相談すること。

2. 履修上の注意

■キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」

■身体のリバラルアーツ

1) ブロック

「キリスト教人間学「他者のために、他者ととともに」」と「身体のリバラルアーツ」の2科目は共にクォーター科目であり、春学期（1Qと2Q）もしくは秋学期（3Qと4Q）に指定されたブロックで履修する。履修する順序については指定に従うこと。

ブロック	開講期	曜日	時限	学科
A	春	月	1	神、ポルトガル語、機能創造理工
B	春	月	3	新聞
C	春	火	1	英文、ドイツ語、イスパニア語
D	春	水	2	史、社会福祉、地球環境法
E	春	水	3	教育、社会、国際教養（春入学）
F	春	木	1	情報理工、ロシア語
G	春	金	1	フランス語、物質生命理工
H	秋	月	3	経営、ドイツ文
I	秋	火	1	看護、国際関係法、心理
J	秋	水	2	総合グローバル
K	秋	水	3	哲、国文、国際教養（秋入学）、理工英語コース
L	秋	木	1	法律
M	秋	木	3	経済、フランス文、SPSF コース
N	秋	金	1	英語

心身の健康障害その他の理由で指定された「身体のリバラルアーツ」クラスを履修することが困難な学生は、必ず授業開始前に基盤教育センター（2号館1階）に来課またはメール（sophia-geo-co@sophia.ac.jp）で問い合わせ担当教員との相談の約束を取ること。担当教員と相談するときは診断書（コピー可）を持参すること。

2) 初回授業について

・キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」

(ア) 入学前準備科目「学びを学ぶ」の最終課題を授業内で使用する。

■思考と表現

1) ブロック

「思考と表現」は学期科目であり、指定されたブロックで履修する。

ブロック	開講期	曜日	時限	学科
A	春	月	1	哲、史学、国文、新聞
B	春	火	4	心理、社会、社会福祉、看護、イスパニア語、ポルトガル語
C	春	水	4	教育、総合グローバル
D	春	金	1	神、英文、ドイツ文、フランス文、ロシア語
E	秋	月	1	法律、国際関係法、地球環境法
F	秋	火	1	機能創造理工、物質生命理工、情報理工
G	秋	水	4	経済、経営
H	秋	金	4	英語、ドイツ語、フランス語

■データサイエンス概論

1) ブロック

「データサイエンス概論」は学期科目であり、指定されたブロックで履修する。

ブロック	開講期	曜日	時限	学科
A	春	月	1	法律、国際関係法、地球環境法
B	春	火	1	機能創造理工、物質生命理工、情報理工
C	春	木	5	SPSF コース、理工英語コース
D	春	水	4	経済、経営
E	春	金	4	英語、ドイツ語、フランス語
F	秋	月	1	哲、史学、国文、新聞
G	秋	火	4	心理、社会、看護、イスパニア語、ポルトガル語
H	秋	水	4	教育、社会福祉、総合グローバル
I	秋	金	1	神、英文、ドイツ文、フランス文、ロシア語

■課題・視座・立場性を考える

1) ブロック

「課題・視座・立場性を考える」は学期科目であり、指定されたブロックで履修する。

ブロック	開講期	曜日	時限	学科
A	春	土	6	哲、国文、ドイツ文、フランス文、心理、看護、法律、国際関係法、経済、経営、英語、総合グローバル
B	秋	土	6	神、史、英文、新聞、教育、社会、社会福祉、地球環境法、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語、物質生命理工、機能創造理工、情報理工
C	秋	土	5	SPSF コース、理工英語コース

2) 授業実施方式について

「課題・視座・立場性を考える」は*オンデマンド授業の科目である。各自でMoodleの「課題・視座・立場性を考える」に登録し、計画的に受講すること。

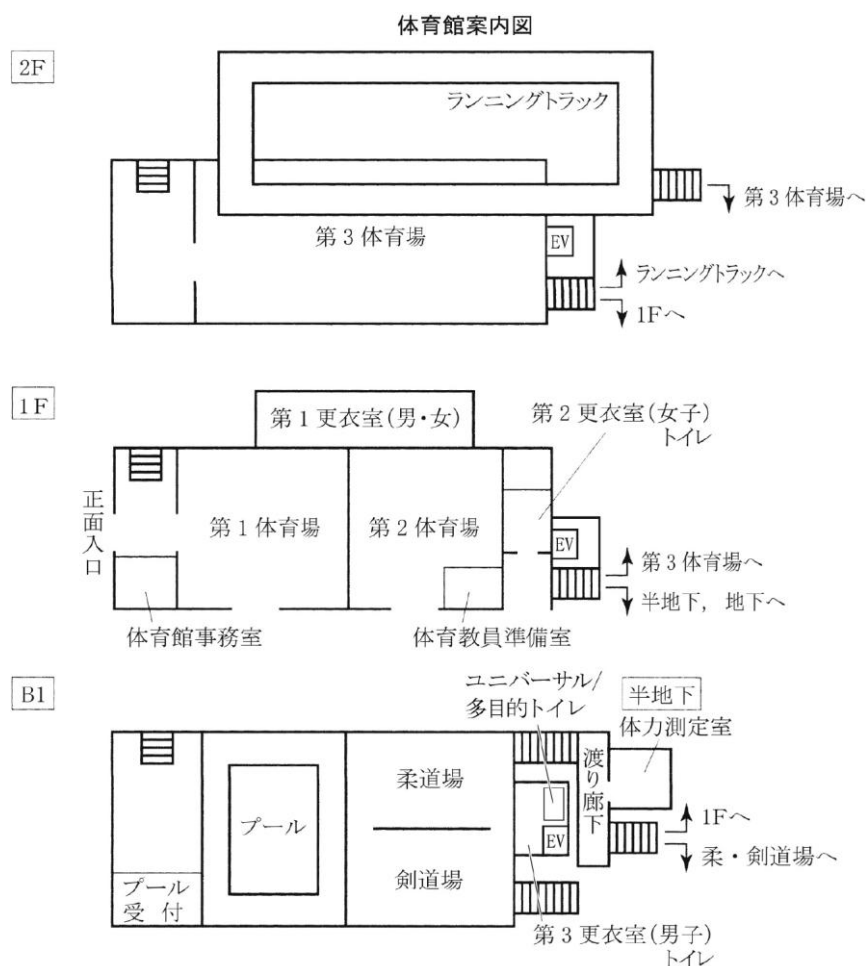
*オンデマンド授業：動画やPower Pointなどの教材ファイルを配信する授業

3) 成績評価について

当該科目の成績は“P”（合格）もしくは“X”（不合格）のいずれかとなります。“P”，“X”で表記される成績については、GPAの計算に含まれません。

3. 体育館について

「身体のリベラルアーツ」をはじめ、身体知力カテゴリーの選択科目の演習科目や実技科目など体育館で実施する科目がある。実施する教場については下記案内図から確認すること。



4. 1年次に必修科目の単位を修得できなかった場合

1年次に必修科目の単位を修得できなかった場合は、2年次以降に改めて履修をしなければならない。

22～25年次生

1. 履修上の注意

■キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」

「キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」」の単位を修得していない学生は、*オンデマンド授業の「キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」」を受講すること。以下のどのクォーターからでも履修することができる。いずれの科目も抽選科目であるため、抽選エントリー期間中にエントリーすること。

*オンデマンド授業：動画やPower Pointなどの教材ファイルを配信する授業

[開講クォーター・曜日・時限]

1Q 土曜日 3時限

2Q 土曜日 3時限

3Q 土曜日 3時限

4Q 土曜日 3時限

■身体のリバラルアーツ

「身体のリバラルアーツ」の単位を修得していない学生は、以下の全ての時間帯から履修することができる。いずれの科目も抽選科目であるため、抽選エントリー期間中にエントリーすること。心身の健康障害その他の理由で指定された「身体のリバラルアーツ」クラスを履修することが困難な学生は、必ず授業開始前に基盤教育センター（2号館1階）に来課またはメール（sophia-geo-co@sophia.ac.jp）で問い合わせ担当教員との相談の約束をとること。担当教員と相談する時は診断書（コピー可）を持参すること。

開講期	曜日	時限	備考
1Q/2Q	月	1	
1Q/2Q	月	3	
1Q/2Q	火	1	
1Q/2Q	水	3	英語クラスあり
3Q/4Q	火	1	
3Q/4Q	水	2	
3Q/4Q	水	3	英語クラスあり
3Q/4Q	木	1	
3Q/4Q	木	3	英語クラスのみ
3Q/4Q	金	1	

■思考と表現

「思考と表現」の単位を修得していない学生は、以下の全ての時間帯から履修することができる。いずれの科目も抽選科目であるため、抽選エントリー期間中にエントリーすること。なお、時間帯により受け入れ人数が異なる。

開講期	曜日	時限	備考
春	月	1	
春	水	4	
春	金	1	
秋	月	1	
秋	金	4	

■データサイエンス概論

「データサイエンス概論」の単位を修得していない学生は、以下の全ての時間帯から履修することができる。いずれの科目も抽選科目であるため、抽選エントリー期間中にエントリーすること。なお、時間帯により受け入れ人数が異なる。

開講期	曜日	時限	備考
春	月	1	
春	水	4	
春	金	4	
秋	月	1	
秋	火	4	
秋	金	1	

■課題・視座・立場性を考える

1) ブロック

「課題・視座・立場性を考える」の単位を修得していない学生は、どちらの学期でも履修することができる。(英語で受講する者は秋学期の土曜5時限のみ)いずれの科目も抽選科目であるため、抽選エントリー期間中にエントリーすること。

開講期	曜日	時限	備考
春	土	6	
秋	土	5	英語クラスのみ
秋	土	6	

2) 授業実施方式について

「課題・視座・立場性を考える」は*オンデマンド授業の科目である。各自でMoodleの「課題・視座・立場性を考える」に登録し、計画的に受講すること。

*オンデマンド授業：動画やPower Pointなどの教材ファイルを配信する授業

3) 成績評価について

当該科目の成績は“P”(合格)もしくは“X”(不合格)のいずれかとなります。“P”, “X”で表記される成績については、GPAの計算に含まれません。

22年次生以降

「キリスト教人間学科目」(選択必修)履修上の注意

1. ブロック

「キリスト教人間学科目」(選択必修)は2年次に下記の指定されたブロックから履修すること。指定ブロック以外の科目を履修することはできない。

ブロック	開講期	曜日	時限	学科
A	春	月	5	新聞、法律、国際関係法、地球環境法
B	春	火	5	国際教養(春入学)
C	春	水	4	神、ドイツ文、フランス文、看護、機能創造理工、物質生命理工、情報理工
D	春	金	5	経営、ドイツ語、フランス語
E	秋	火	4	教育、心理、社会、スペイン語、ポルトガル語、総合グローバル
F	秋	火	5	国際教養(秋入学)、SPSFコース、理工英語コース
G	秋	水	3	哲、史学、国文、英文、社会福祉、ロシア語
H	秋	金	5	経済、英語

2. 履修方法について

(2年次生)「キリスト教人間学科目」(選択必修)は全て抽選科目である。抽選エントリー期間に各自登録を行なうこと。第1希望科目の抽選に外れた場合は、第2、第3希望…と順次抽選が行われる。抽選エントリーの際には、指定ブロック内の全ての科目に優先順位をつけないと登録できないので、あらかじめ履修希望する順位を決めておくこと。

(3・4年次生)再履修の方法は、「4. 2年次に単位を修得できなかった場合」を参照すること。

なお、卒業に必要な単位を超えて履修した場合は、選択科目に充当することができる。

3. 「キリスト教人間学科目」(選択必修)の共通評価基準

レポートあるいは試験を実施し、出席を毎回確認する。欠席が4回を超えた場合には、原則として成績評価の対象としない。

4. 2年次に単位を修得できなかった場合

2年次に「キリスト教人間学科目」(選択必修)の単位を修得できなかった場合は3年次以降に改めて履修をしなければならない。3年次以降は指定のブロックに関わらず全部の時間帯から履修することができる。ただし抽選エントリー期間終了後の先着順登録期間からしか登録できない。すべてのブロック内で残席がある科目から選び、抽選科目登録期間(先着順)中に履修登録をすること。

21年次生以前

「ウエルネスと身体」(必修) 履修上の注意

1. 受講クラスについて

21年次生以前で「ウエルネスと身体」の単位を修得していない学生は、「ウエルネスと身体」(*オンデマンド授業)を履修すること。いずれの科目も抽選科目であるため、抽選エントリー期間中にエントリーすること。

*オンデマンド授業：動画やPower Pointなどの教材ファイルを配信する授業

〔開講学期・曜日・時限〕

春学期 土曜日 6時限

秋学期 土曜日 6時限

※いずれの学期でも履修することができる。

21年次生以前

「キリスト教人間学科目」(選択必修) 履修上の注意

1. ブロック

「キリスト教人間学科目」(選択必修)は下記のすべての時間帯から科目を履修することができる。

開講期	曜日	時限	備考
春	月	5	
春	火	5	英語開講
春	水	4	
春	金	5	
秋	火	4	
秋	火	5	英語開講
秋	水	3	
秋	金	5	

2. 履修方法について

「キリスト教人間学科目」(選択必修)は全て抽選科目である。指定のブロックに関わらず全部の時間帯から履修することができる。ただし抽選エントリー期間終了後の先着順登録期間からしか登録できない。すべてのブロック内で残席がある科目から選び、抽選科目登録期間(先着順)中に履修登録をすること。

なお、卒業に必要な単位を超えて履修した場合は、選択科目に充当することができる。

3. 「キリスト教人間学科目」(選択必修)の共通評価基準

レポートあるいは試験を実施し、出席を毎回確認する。欠席が4回を超えた場合には、原則として成績評価の対象としない。

22年次生以降

21年次生以前

「選択科目」履修上の注意

1. 履修上の注意

- ・1年次生は選択科目を各学期4単位まで履修することができる。2年次生以降に上限はない。(※22年次生以降のみ)
 - ※全学共通科目を学科科目として履修する場合でも上限4単位までに含まれる。
 - ※実践型プログラム科目、インターンシップ科目、海外短期研修については上限に含まれない。
- ・抽選科目の場合は、抽選エントリー期間に各自登録を行うこと。
- ・抽選のエントリー方法は、学期中毎週行う授業と、集中講義の科目とでカテゴリーが分かれている。エントリーはカテゴリーごとに最大10科目まで可能である。
- ・抽選の段階においては、抽選に当選する上限科目数は各学期4科目となっている。
- ・集中講義は、他の科目と同様、登録は通常の履修登録期間の際に行うこと。詳しい日程・教室はMy Sophiaを参照すること。
- ・各科目の履修上の条件等については、開講科目一覧表の備考欄及びシラバスを参照すること。
- ・受講者が多数になり、教室の定員等を鑑みて収容できない場合は、抽選科目でなくとも登録を制限する場合がある。
- ・国際教養学部、理工学部英語コース、SPSFコースの学生は履修方法が異なる。詳細はそれぞれの「BULLETIN OF INFORMATION 2026-2027」を参照すること。

22年次生以降

21年次生以前

「高学年向け科目」(選択必修)(22年次生以降) / 「高学年向け教養科目」(選択)(※21年次生以前) 履修上の注意

1. 履修上の注意

- ・卒業に必要な単位を超えて履修した場合は、選択科目に充当することができる。
- ・抽選科目の場合は、抽選エントリー期間に各自登録を行うこと。
- ・抽選のエントリー方法は、学期中毎週行う授業と、集中講義の科目とでカテゴリーが分かれている。エントリーはカテゴリーごとに最大10科目まで可能である。
- ・抽選の段階においては、抽選に当選する上限科目数は各学期2科目となっている。
- ・集中講義は、他の科目と同様、登録は通常の履修登録期間の際に行うこと。詳しい日程・教室はMy Sophiaを参照すること。
- ・国際教養学部、理工学部英語コース、SPSFコースの学生は履修方法が異なる。詳細はそれぞれの「BULLETIN OF INFORMATION 2026-2027」を参照すること。

開講科目担当表

26年次生

全学共通科目〔必修科目〕キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	学科・コース・クラス
全学共通科目〔必修科目〕	GSC10100	SCH101-02j00	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	1Q	A	角田 佑一		神、ポルトガル語、機能創造理工
					2Q		酒井 陽介 角田 佑一 廣石 望		
				1Q	B	久保 文彦		新聞	
				2Q		久保 文彦			
				1Q	C	原 敬子		英文、ドイツ語、イスパニア語	
		2Q	未定 原 敬子						
		1Q	D	松村 康平		史、社会福祉、地球環境法			
		2Q		武田 なほみ 松村 康平 武田 なほみ					
		1Q	E	久保 文彦		教育、社会			
		2Q		久保 文彦					
	GSC10110	SCH101-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: FOR OTHERS, WITH OTHERS	1	1Q		HAIDAR Juan	○	国際教養（春入学）
					2Q		HAIDAR Juan	○	
	GSC10100	SCH101-02j00	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	1Q	F	松村 康平		情報理工、ロシア語
					2Q		増田 健 松村 康平 増田 健		
				1Q	G	*菅原 裕二		フランス語、物質生命理工	
				2Q		吉川 まみ *菅原 裕二 吉川 まみ			
				3Q	H	小山 英之		経営、ドイツ文	
				4Q		角田 佑一 小山 英之 角田 佑一			
				3Q	I	酒井 陽介		心理、看護、国際関係法	
				4Q		未定 酒井 陽介 未定			
			3Q	J	松村 康平		総合グローバル		
			4Q		久保 文彦 松村 康平 久保 文彦				
	3Q	K	松村 康平		哲、国文				
	4Q		松村 康平						
GSC10110	SCH101-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: FOR OTHERS, WITH OTHERS	1	3Q		FIRMANSYAH Antonius	○	国際教養（秋入学）、理工英語コース	
				4Q		FIRMANSYAH Antonius	○		
GSC10100	SCH101-02j00	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	3Q	L	久保 文彦		法律	
			4Q	久保 文彦					
		キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	3Q	M	*菅原 裕二		経済、フランス文	
				4Q		小山 英之 *菅原 裕二 小山 英之			
GSC10110	SCH101-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: FOR OTHERS, WITH OTHERS	1	3Q		FIRMANSYAH Antonius	○	SPSFコース	
GSC10100	SCH101-02j00	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	3Q	N	未定		英語	
				4Q		未定			

22～25年次生

全学共通科目〔必修科目〕キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」 ※再履修者用

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
修科全 科目学 目〔共 必修〕	GSC10100	SCH101-02j00	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	1Q	松村 康平		[50名]
					2Q	松村 康平		[50名]
					3Q	松村 康平		[50名]
					4Q	松村 康平		[50名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	備考
目全 学共 通科 目〔必 修科 目〕	GSC10110	SCH101-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: FOR OTHERS, WITH OTHERS	1	1Q	E	HAIDAR Juan	○	[5名]
					2Q		HAIDAR Juan	○	[5名]
					3Q	K	FIRMANSYAH Antonius	○	[5名]
					4Q		FIRMANSYAH Antonius FIRMANSYAH Antonius	○	[5名]

※英語クラスの開講曜日・時限については、以下を参照すること

Eブロック : 水曜日 3時限

Mブロック : 木曜日 3時限

Kブロック : 水曜日 3時限

22～25年次生
全学共通科目〔必修科目〕身体のリベラルアーツ ※再履修者用

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	備考	
全学共通科目〔必修科目〕	GSB10100	HPE101-02j00	身体のリベラルアーツ	1	1Q	A	裏 芝允		[3名]	
							今若 太郎		[3名]	
					工藤 龍太			[3名]		
					山崎 紀春			[3名]		
					裏 芝允			[3名]		
					今若 太郎			[3名]		
				工藤 龍太		[3名]				
				山崎 紀春		[3名]				
				今若 太郎		[3名]				
				薄井 澄登子		[3名]				
				今若 太郎		[3名]				
				薄井 澄登子		[3名]				
			身体のリベラルアーツ	1	1Q	B	工藤 龍太		[3名]	
							竹村 りょうこ		[3名]	
					今若 太郎			[3名]		
					薄井 澄登子			[3名]		
					工藤 龍太			[3名]		
					竹村 りょうこ			[3名]		
			身体のリベラルアーツ	1	2Q	C	今若 太郎		[3名]	
							薄井 澄登子		[3名]	
					工藤 龍太			[3名]		
					竹村 りょうこ			[3名]		
					今若 太郎			[3名]		
					薄井 澄登子			[3名]		
			身体のリベラルアーツ	1	1Q	E	薄井 澄登子		[3名]	
							山崎 紀春		[3名]	
					薄井 澄登子			[3名]		
					山崎 紀春			[3名]		
					吉田 美和子		○	[5名]		
					*廣瀬 立朗		○	[5名]		
			LIBERAL ARTS OF THE BODY	1	1Q	E	吉田 美和子	○	[5名]	
							*廣瀬 立朗	○	[5名]	
					吉田 美和子		○	[5名]		
					*廣瀬 立朗		○	[5名]		
			身体のリベラルアーツ	1	3Q		I	吉田 美和子		[3名]
								竹村 りょうこ		[3名]
					今若 太郎			[3名]		
					薄井 澄登子			[3名]		
					吉田 美和子			[3名]		
					竹村 りょうこ			[3名]		
		身体のリベラルアーツ	1	4Q	J	今若 太郎		[3名]		
						薄井 澄登子		[3名]		
				竹村 りょうこ			[3名]			
				今若 太郎			[3名]			
				工藤 龍太			[3名]			
				山崎 紀春			[3名]			
		身体のリベラルアーツ	1	3Q	K	竹村 りょうこ		[3名]		
						今若 太郎		[3名]		
				工藤 龍太			[3名]			
				山崎 紀春			[3名]			
				竹村 りょうこ			[3名]			
				今若 太郎			[3名]			
		LIBERAL ARTS OF THE BODY	1	3Q	K	薄井 澄登子		[3名]		
						山崎 紀春		[3名]		
				薄井 澄登子			[3名]			
				山崎 紀春			[3名]			
				裏 芝允		○	[5名]			
				*廣瀬 立朗		○	[5名]			
		LIBERAL ARTS OF THE BODY	1	4Q	L	裏 芝允	○	[5名]		
						*廣瀬 立朗	○	[5名]		
		身体のリベラルアーツ	1	3Q		L	竹村 りょうこ		[3名]	
							工藤 龍太		[3名]	
				山崎 紀春				[3名]		
				竹村 りょうこ				[3名]		
				工藤 龍太			[3名]			
				山崎 紀春			[3名]			
		LIBERAL ARTS OF THE BODY	1	4Q	M	裏 芝允	○	[3名]		
						吉田 美和子	○	[3名]		
		身体のリベラルアーツ	1	3Q	N	裏 芝允		[3名]		
						今若 太郎		[3名]		
						山崎 紀春		[3名]		
						裏 芝允		[3名]		
				今若 太郎		[3名]				
				山崎 紀春		[3名]				
				裏 芝允		[3名]				
				今若 太郎		[3名]				
				山崎 紀春		[3名]				

※開講曜日・時限については、身体のリベラルアーツのブロック表を参照

26年次生
全学共通科目〔必修科目〕思考と表現

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	学科・コース・クラス
全学共通科目〔必修科目〕	GST10100	THP101-02J00	思考と表現	2	春	A	相田 豊 水上 晃実 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 濱野 寛子 未定		哲、史、国文、新聞
			思考と表現	2	春	B	相田 豊 水上 晃実 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 濱野 寛子 河野 静香 梅田 孝太 未定		心理、社会、社会福祉、看護、イ スパニア語、ポルトガル語
			思考と表現	2	春	C	相田 豊 水上 晃実 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 河野 静香 未定		教育、総合グローバル
			思考と表現	2	春	D	高橋 駿仁 水上 晃実 相田 豊 小俣 智史 濱野 寛子 河野 静香 未定		神、英文、ドイツ文、フランス 文、ロシア語
			思考と表現	2	秋	E	相田 豊 水上 晃実 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 濱野 寛子 河野 静香 未定		法律、国際関係法、地球環境法
			思考と表現	2	秋	F	相田 豊 水上 晃実 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 濱野 寛子 河野 静香 未定		機能創造理工、物質生命理工、情 報理工
			思考と表現	2	秋	G	相田 豊 水上 晃実 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 濱野 寛子 河野 静香 未定		経済、経営
			思考と表現	2	秋	H	相田 豊 小俣 智史 由井 恭子 高橋 駿仁 濱野 寛子 河野 静香 未定		英語、ドイツ語、フランス語

22～25年次生
全学共通科目〔必修科目〕思考と表現 ※再履修者用

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単 位	開講期	ブロック	担当者	語 外 国	備考
全学共通科目〔必修科目〕	GST10100	THP101-02j00	思考と表現	2	春	A	相田 豊		[4名]
							水上 晃実		[4名]
							小俣 智史		[4名]
							由井 恭子		[4名]
							高橋 駿仁		[4名]
							濃野 寛子		[4名]
			未定		[4名]				
			未定		[4名]				
			思考と表現	2	春	B	相田 豊		[2名]
							水上 晃実		[2名]
							小俣 智史		[2名]
							由井 恭子		[2名]
							高橋 駿仁		[2名]
							濃野 寛子		[2名]
			河野 静香		[2名]				
			梅田 孝太		[2名]				
			未定		[2名]				
			思考と表現	2	春	C	相田 豊		[4名]
							水上 晃実		[4名]
							小俣 智史		[4名]
							由井 恭子		[4名]
							高橋 駿仁		[4名]
							河野 静香		[4名]
			未定		[4名]				
思考と表現	2	春	D	高橋 駿仁		[1名]			
				水上 晃実		[1名]			
				相田 豊		[1名]			
				小俣 智史		[1名]			
				濃野 寛子		[1名]			
				河野 静香		[1名]			
未定		[1名]							
思考と表現	2	秋	E	相田 豊		[5名]			
				水上 晃実		[5名]			
				小俣 智史		[5名]			
				由井 恭子		[5名]			
				高橋 駿仁		[5名]			
				濃野 寛子		[5名]			
河野 静香		[5名]							
未定		[5名]							
思考と表現	2	秋	H	相田 豊		[1名]			
				小俣 智史		[1名]			
				由井 恭子		[1名]			
				高橋 駿仁		[1名]			
				濃野 寛子		[1名]			
				河野 静香		[1名]			
未定		[1名]							

※開講曜日・時限については、思考と表現のブロック表を参照

26年次生
全学共通科目〔必修科目〕 データサイエンス概論

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	学科・コース・クラス
全学共通科目〔必修科目〕	GSD10100	INF101-02j00	データサイエンス概論	2	春	A	川谷 元 彭 一凡 高橋 敦志		法律、国際関係法、地球環境法
			データサイエンス概論	2	春	B	彭 一凡 川谷 元 高橋 敦志		機能創造理工、物質生命理工、情報理工
	GSD10110	INF101-02e00	OVERVIEW OF DATA SCIENCE	2	春	C	荒井 隆行 伴 果純	○	SPSFコース、理工英語コース
	GSD10100	INF101-02j00	データサイエンス概論	2	春	D	矢野 緑里 高橋 敦志 *鎌田 浩史		経済、経営
			データサイエンス概論	2	春	E	川谷 元 矢野 緑里		英語、ドイツ語、フランス語
			データサイエンス概論	2	秋	F	川谷 元 高橋 雅生 矢野 緑里		哲、史、国文、新聞
			データサイエンス概論	2	秋	G	*鎌田 浩史 川谷 元 矢野 緑里		心理、社会、看護、イスパニア語、ポルトガル語
			データサイエンス概論	2	秋	H	倉田 正充 矢野 緑里 高橋 敦志		教育、社会福祉、総合グローバル
			データサイエンス概論	2	秋	I	矢野 緑里 川谷 元 高橋 敦志		神、英文、ドイツ文、フランス文、ロシア語

22～25年次生
全学共通科目〔必修科目〕 データサイエンス概論 ※再履修者用

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	備考
全学共通科目〔必修科目〕	GSD10100	INF101-02j00	データサイエンス概論	2	春	A	川谷 元 彭 一凡 高橋 敦志		[14名]
			データサイエンス概論	2	春	B	彭 一凡 川谷 元 高橋 敦志		[14名]
	GSD10110	INF101-02e00	OVERVIEW OF DATA SCIENCE	2	春	C	荒井 隆行 伴 果純	○	[10名]
	GSD10100	INF101-02j00	データサイエンス概論	2	春	D	矢野 緑里 高橋 敦志		[14名]
			データサイエンス概論	2	春	E	*鎌田 浩史 川谷 元 矢野 緑里		[21名]
			データサイエンス概論	2	秋	F	川谷 元 高橋 雅生 矢野 緑里		[16名]
			データサイエンス概論	2	秋	G	*鎌田 浩史 川谷 元 矢野 緑里		[15名]
			データサイエンス概論	2	秋	H	倉田 正充 矢野 緑里 高橋 敦志		[5名]
			データサイエンス概論	2	秋	I	矢野 緑里 川谷 元 高橋 敦志		[16名]
			データサイエンス概論	2	秋	I	川谷 元 高橋 敦志		[16名]
			データサイエンス概論	2	秋	I	川谷 元 高橋 敦志		[16名]

※開講曜日・時限については、データサイエンス概論のブロック表を参照

26年次生

全学共通科目〔必修科目〕 課題・視座・立場性を考える

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	学科・コース・クラス
全学共通科目〔必修科目〕	GSI10100	CMF100-02j00	課題・視座・立場性を考える	2	春	A	コ) 小松 太郎		哲、国文、ドイツ文、フランス文、心理、看護、法律、国際関係法、経済、経営、英語、総合グローバル
			課題・視座・立場性を考える	2	秋	B	コ) 小松 太郎		神、史、英文、新聞、教育、社会、社会福祉、地球環境法、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、ポルトガル語、物質生命理工、機能創造理工、情報理工
	GSI10110	CMF101-02e00	THINKING ABOUT ISSUES, PERSPECTIVES AND POSITIONALITY	2	秋	C	コ) 未定	○	SPSFコース、理工英語コース

22～25年次生

全学共通科目〔必修科目〕 課題・視座・立場性を考える ※再履修者用

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	ブロック	担当者	外国語	備考
全学共通科目〔必修科目〕	GSI10100	CMF100-02j00	課題・視座・立場性を考える	2	春	A	コ) 小松 太郎		[150名]
			課題・視座・立場性を考える	2	秋	B	コ) 小松 太郎		[150名]
	GSI10110	CMF101-02e00	THINKING ABOUT ISSUES, PERSPECTIVES, POSITIONALITY	2	秋	C	コ) 未定	○	[20名]

※開講曜日・時限については、課題・視座・立場性を考えるのブロック表を参照

21年次生以前
全学共通科目〔必修科目〕ウエルネスと身体

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
修科全 科目学 目〔ハ共 必修〕	GSF10100	HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	春	吉田 美和子		
		HPE119-02j00	ウエルネスと身体	2	秋	裏 芝允		
	GSF10120	HPE119-02e00	WELLNESS, THE BODY AND CULTURE	2	春	*廣瀬 立朗	○	
				2	秋	*廣瀬 立朗	○	

全学共通科目〔選択必修科目〕キリスト教人間学科目

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	ブロック	外国語	備考	同一科目*	
全学共通科目〔選択必修科目〕	GSCH0060	SCH206-02j00	キリスト教人間学（聖書と戦争）	2	春	田中 健三	A		[80名]		
	GSCH0150	SCH215-02j00	キリスト教人間学（かかわりの人間学）	2	春	吉川 まみ			[80名]		
	GSCH0170	SCH216-02j00	キリスト教人間学（愛と平和の人間学）	2	春	小山 英之			[80名]		
	GSCH0200	SCH217-02j00	キリスト教人間学（近世現代の哲学）	2	春	鈴木 伸国			[80名]		
	GSCH0210	SCH218-02j00	キリスト教人間学（ライフサイクルといのちの人間学）	2	春	武田 なほみ			[80名]		
	GSCH0350	SCH237-02j00	キリスト教人間学（新約聖書入門）	2	春	久保 文彦			[80名]		
	GSCH0371	SCH239-02j00	キリスト教人間学（キリスト教的人間論）	2	春	*島村 絵里子			[80名]		
	GSCH0040	SCH204-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF THE HUMAN PERSON	2	春	Haidar Juan	B	○	[80名]、注1参照	○	
	GSCH0330	SCH235-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: BIBLICAL FOUNDATIONS AND CONTEMPORARY APPLICATIONS	2	春	未定		○	[80名]、注1参照		
	GSCH0020	SCH202-02j00	キリスト教人間学（環境教育）	2	春	吉川 まみ			[80名]	○	
	GSCH0080	SCH208-02j00	キリスト教人間学（福音としてのキリスト教）	2	春	廣石 望			[80名]	○	
	GSCH0120	SCH212-02j00	キリスト教人間学（哲学の根本問題）	2	春	*中畑 邦夫			[80名]	○	
	GSCH0140	SCH214-02j00	キリスト教人間学（哲学的人間論）	2	春	*芝元 航平			[80名]		
	GSCH0180	SCH219-02j00	キリスト教人間学（キリスト教人間学とイエズス会教育）	2	春	松村 康平	C		[80名]		
	GSCH0190	SCH220-02j00	キリスト教人間学（いのちの倫理）	2	春	竹内 修一			[80名]		
	GSCH0220	SCH221-02j00	キリスト教人間学（祈りの人間学）	2	春	原 敬子			[80名]		
	GSCH0230	SCH222-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と音楽）	2	春	森 裕子			[80名]		
	GSCH0240	SCH223-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と文学）	2	春	片山 はるひ			[80名]		
	GSCH0100	SCH210-02j00	キリスト教人間学（死生学入門）	2	春	寺尾 寿芳		D		[80名]	○
	GSCH0110	SCH211-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と哲学）	2	春	佐藤 啓介				[80名]	○
	GSCH0150	SCH215-02j00	キリスト教人間学（かかわりの人間学）	2	春	松村 康平			[80名]		
	GSCH0380	SCH240-02j00	キリスト教人間学（聖書の基盤と現代的応用）	2	春	未定			[80名]		
	GSCH0010	SCH201-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と人権）	2	春	久保 文彦			[80名]		
	GSCH0060	SCH206-02j00	キリスト教人間学（聖書と戦争）	2	秋	田中 健三	E			[80名]	
	GSCH0080	SCH208-02j00	キリスト教人間学（福音としてのキリスト教）	2	秋	酒井 陽介				[80名]	○
	GSCH0200	SCH217-02j00	キリスト教人間学（近世現代の哲学）	2	秋	鈴木 伸国			[80名]	○	
	GSCH0260	SCH227-02j00	キリスト教人間学（科学の哲学）	2	秋	杉尾 一			[80名]	○	
	GSCH0190	SCH220-02j00	キリスト教人間学（いのちの倫理）	2	秋	竹内 修一			[80名]	○	
	GSCH0270	SCH228-02j00	キリスト教人間学（宗教学）	2	秋	寺尾 寿芳			[80名]		
	GSCH0310	SCH232-02j00	キリスト教人間学（古代中世の哲学）	2	秋	荻野 弘之			[80名]	○	
	GSCH0220	SCH221-02j00	キリスト教人間学（祈りの人間学）	2	秋	原 敬子		[80名]			
	GSCH0130	SCH213-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PHILOSOPHY OF RELIGIOUS LANGUAGE	2	秋	FIRMANSYAH Antonius	F	○	[70名]、注1参照		
	GSCH0390	SCH241-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: PRACTICAL WISDOM- A JESUIT PERSPECTIVE	2	秋	COELHO Paul		○	[70名]、注1参照、イエズス会招聘教員担当科目		
	GSCH0330	SCH235-02e00	STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM: BIBLICAL FOUNDATIONS AND CONTEMPORARY APPLICATIONS	2	秋	未定		○	[70名]、注1参照		
	GSCH0210	SCH218-02j00	キリスト教人間学（ライフサイクルといのちの人間学）	2	秋	武田 なほみ	G		[80名]		
	GSCH0360	SCH238-02j00	キリスト教人間学（聖書が語る人間）	2	秋	*橋本 晶子			[80名]		
	GSCH0230	SCH222-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と音楽）	2	秋	森 裕子			[80名]		
GSCH0240	SCH223-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と文学）	2	秋	片山 はるひ			[80名]	○		
GSCH0350	SCH237-02j00	キリスト教人間学（かかわりと境界の人間学）	2	秋	*丹木 博一			[80名]			
GSCH0150	SCH215-02j00	キリスト教人間学（かかわりの人間学）	2	秋	久保 文彦			[80名]			
GSCH0380	SCH240-02j00	キリスト教人間学（聖書の基盤と現代的応用）	2	秋	未定			[80名]			
GSCH0010	SCH201-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と人権）	2	秋	久保 文彦	H		[80名]	○		
GSCH0100	SCH210-02j00	キリスト教人間学（死生学入門）	2	秋	寺尾 寿芳			[80名]	○		
GSCH0110	SCH211-02j00	キリスト教人間学（キリスト教と哲学）	2	秋	佐藤 啓介			[80名]	○		
GSCH0150	SCH215-02j00	キリスト教人間学（かかわりの人間学）	2	秋	松村 康平			[80名]			
GSCH0370	SCH239-02j00	キリスト教人間学（キリスト教的人間論）	2	秋	*島村 絵里子			[80名]			

*同一科目：2021年以前に科目コードが異なる同名の同一科目あり。同一科目名ものは重複履修できない。（「4.重複履修について」参照）

(注1) 履修するためにはTOEFL ITP 550点以上 (TOEFL: 4.5または、iBT 79点以上) を目安とする。

全学共通科目〔選択必修〕「高学年向け科目」(22年次生以降)
 全学共通科目〔選択〕「高学年向け教養科目」(21年次生以前)
 ※3・4年次で履修すること。

「キリスト教人間学」カテゴリー

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
年次(全学) / (2通前) 選択必修	GSC30060	PHL303-02j00	東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	2	春	コ) 長町 裕司		[100名]、輪講	○
	GSC30080	PHL305-02j00	科学技術の哲学	2	春	杉尾 一		[100名]	○
	GSC30090	RES301-02j00	比較宗教史	2	春	寺尾 寿芳		[100名]	○
	GSC30100	RES302-02j00	宗教的共生論	2	秋	寺尾 寿芳		[100名]	○
	GSC30120	SCH301-02j00	死生学の展開	2	春	寺尾 寿芳		[100名]	
	GSC30120	SCH301-02j00	死生学の展開	2	秋	寺尾 寿芳		[100名]	
	GSC30150	THE301-02m00	聖書物語における愛の美徳	2	春	FLRMANSYAH Antonius		[100名]	
	GSC30170	THE302-02j00	自然科学とキリスト教 I	2	秋	*三浦 心み			

「身体知」カテゴリー

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
(全学) 選択必修 / (2通前) 1年次生以降 / (22年次生以降)	GSB30090	HPE301-02j00	身体をとおして文化を知る	2	秋	コ) 吉田 美和子		[50名]、輪講	
	GSB30080	HPE302-02j00	食と農と身体	2	春	コ) 藪 芝允		[150名]、輪講	
	GSB30020	HPE303-02j00	身体知講義(世界のスポーツ・身体文化論)	2	秋	*瀬戸 邦弘		隔年開講、[56名]、文学部開講「世界のスポーツ・身体文化論」と合併科目	
	GSB30030	HPE304-02j00	身体知講義(東洋身体文化論)	2	春	*SORI DOVAL Maja		隔年開講、[28名]、文学部開講「東洋身体文化論」と合併科目	
	GSB30040	HPE305-02j00	身体知講義(身体・スポーツ・社会I)	2	休講			隔年開講、[70名]、文学部開講「身体・スポーツ・社会I」と合併科目	
	GSB30050	HPE306-02j00	身体知講義(身体・スポーツ・社会II)	2	休講			隔年開講、[70名]、文学部開講「身体・スポーツ・社会II」と合併科目	
	GSB30060	HPE307-02j00	身体知講義(身心論)	2	休講			隔年開講、[35名]、文学部開講「身心論」と合併科目	
	GSB30070	HPE308-02j00	身体知講義(舞踊文化論)	2	春	コ) 吉田 美和子		輪講、隔年開講、[25名]、文学部開講「舞踊文化論」と合併科目	
	GSB30010	SCT301-02j00	ヒューマンケアサイエンス	2	春	コ) 久森・新倉		[140名]、輪講	○

「思考と表現」カテゴリー

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
(全学) 2通前 / (2通前) 1年次生以降 / (2通前) 1年次生以降 / (2通前) 1年次生以降 / (2通前) 1年次生以降 / (2通前) 1年次生以降	GST30030	JAL301-02j00	文章構成法 I	2	秋	山本 章博		[60名]、注2参照	
	GST30040	JAL302-02j00	文章構成法 II	2	春	福井 拓也		[60名]、注2参照	
	GST30050	JAL303-02j00	文章構成法 III	2	休講			[60名]、注2参照	
	GST30080	MTH306-02j00	数を作る	2	春	角皆 宏		[120名]、注1参照	
	GST30020	PII301-02e00	NEGOTIATION WORKSHOP	2	春	森下・TREHEARNE	○	[60名]	
	GST30010	PII301-02j00	交渉学入門	2	休講			[50名]	○

「データサイエンス」カテゴリー

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
/全学共通科目(選択必修)(21年次生以前) (22年次生以降)	GSD30090	ADS301-02j00	データで作る価値デザイン	2	春	小林 裕亨		[100名]	
	GSD30070	CMF309-02j00	AIと共に生きる	2	春	コ) 渋谷 智治		[120名]、輪講	
	GSD30020	COM301-02j00	情報フルエンシー (Pythonによるアルゴリズムと問題解決の技法)	2	春	宮本 裕一郎		[65名]	○
	GSD30080	IBE307-02j00	応用統計学	2	春	橋立 洋祐		[200名]	
	GSD30080	IBE307-02j00	応用統計学	2	秋	橋立 洋祐		[200名]	
	GSD30010	INF301-02j00	現代社会における情報	2	春	コ) 川端 亮		[100名]、輪講、情報理工学科生履修不可	○
	GSD30030	INF302-02j00	データ加工入門	1	2Q集中	*竹村 尚大		[30名]、夏期集中講義、SAS Institute Japan (株) 連携講座	○
	GSD30050	INF303-02j00	データサイエンス実践：実践型データ分析演習	2	秋	コ) 百瀬 公朗		[30名]、輪講、アクセントチュア (株) 連携講座	○
	GSD33100	INF304-02j00	データとプライバシー	2	春	高橋 敦志		[70名]	
	GSD30100	INF305-02j00	データサイエンスによる可視化と批判的思考	2	春	矢野 緑里		[100名]	
		INF306-02j00	演習 (テキストマイニング)	2	春	河野 静香		[30名]	
	GSD40030	INF403-02j00	マーケティング戦略とデータサイエンス	2	秋	伴 果純		[100名]	

「社会課題と展望」カテゴリー

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目(選択必修)(22年次生以降) / (選択)(21年次生以前)	GSS30460	AAF301-02e00	IMAGINED AFRICA AND BEYOND	2	春	大平 和希子	○	[120名]、注1参照	
	GSS30460	AAF301-02e00	IMAGINED AFRICA AND BEYOND	2	休講		○	[100名]、注1参照	
	GSS30370	AEU302-02j00	ドイツの政治	2	休講			[200名]、隔年開講	
	GSS30490	AEU303-02e00	THE EUROPEAN UNION IN TIMES OF GEOPOLITICAL TURMOIL	2	秋	ROVEKAMP Frank	○	[210名]、海外招聘客員教員担当科目	
	GSS30260	ARS303-02j00	地理的境界と人々の暮らし	2	休講			[100名]	○
	GSS30260	ARS303-02j00	地理的境界と人々の暮らし	2	春	水谷 裕佳		[100名]	○
	GSS30450	BI0301-02j00	現代社会と生命科学	2	春	藤原・八杉・大坪		[150名]、輪講	
	GSS30390	CMF308-02j00	日本のアニメ作品・アニメ製作の研究	2	秋	コ) 川口 茂雄		[110名]、輪講	
	GSS30400	CUL304-02j00	生と死の現代文化論	2	春	佐藤 啓介		[120名]	
	GSS30400	CUL304-02j00	生と死の現代文化論	2	秋	佐藤 啓介		[120名]	
	GSS30060	ECN303-02j00	資本市場の役割と証券投資	2	休講			[150名]、野村證券連携講座	○
	GSS30310	ECN304-02j00	世界の政治経済事情	2	休講			[360名]、(独) 日本橋系振興機構アジア経済研究所連携講座	
	GSS30230	ENV301-02j00	地球環境学への招待	2	春	コ) 朴 慧美		[120名]、輪講	○
	GSS30290	ENV302-02m00	SDGs実現における森林の役割	2	秋	コ) 朴 慧美		[100名]、輪講、住友林業(株) 連携講座	
	GSS30380	ENV304-02e00	INVITATION TO GLOBAL ENVIRONMENTAL STUDIES	2	秋	Co) LONGFOR Nkweauseh		[120名]、輪講	○
	GSS30470	ENV305-02e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN EAST ASIA	2	春	*WENG Yen-Chu		交換留学生履修不可	
	GSS3xxx5	ENV306-02e00	TRANSITION DESIGN FOR SUSTAINABILITY	2	休講			2027年度より開講	
	GSS30240	GST301-02j00	平和構築とメディア	2	春	東 大作		[150名]	○
	GSS30320	GST302-02m00	現代韓国社会の理解	2	春	李 ウォンギョン		[60名]、C01L科目	
	GSS30440	GST303-02j00	演習 (アフリカ・アジア関係)	2	春	大平 和希子		[30名]	
	GSS30270	IBD301-02j00	SDGsとグローバルリスク	2	秋	コ) 神澤 信行		[40名]、輪講、日本航空(株) 連携講座	
	GSS30280	IBE304-02j00	SDGsの課題と可能性：企業と投資家の視点から	2	春	コ) 森下 哲朗		[60名]、輪講、リソナホールディングス(株) 連携講座	
	GSS30500	IBE305-02m00	グローバル・ソーシャル・イノベーション～スタートアップ精神での社会起業家を目指して～	2	秋	*高橋 透		[100名]、注1参照	
	GSS30410	IBE306-02j00	国際貿易の最前線 (関税政策・税関行政の最近の動き)	2	秋	コ) 川瀬 剛志		[180名]、輪講、横浜税関連携講座	
	GSS30350	IBE307-02j00	国際開発金融機関論	2	秋	*大森 功一		[110名]、注1参照	
	GSS30420	IBE308-02j00	ビジネス・エコノミクス	2	秋	橋立 洋祐		[200名]、経済学部生履修不可	
	GSS30030	INL305-02j00	国際社会と法	2	秋	堀口 健夫		[100名]、法学部生履修不可	○
	GSS30210	IRS301-02j00	科学技術と国際関係	2	春	齊藤 孝祐		[100名]	○
	GSS30220	IRS302-02e00	FOREIGN AND SECURITY POLICY OF JAPAN	2	秋	*井戸本 雄児	○	[100名]、注1参照	
	GSS30020	LAW301-02j00	ジェンダーと法	2	春	コ) 永野 仁美		[100名]、輪講	○
	GSS30480	JUR301-02e00	INTRODUCTION TO LAW AND LEGAL SYSTEM IN TAIWAN SOCIETY	2	秋	*岩田 太 他	○	[50名]、輪講、(公) 未延財団「比較法・外国法研究教育プロジェクト助成」による開講科目	
	GSS30150	MTH301-02j00	社会の中の数学	2	秋	コ) 五味 靖		[48名]、輪講、理工学部生履修不可	○
	GSS30110	PHL308-02j00	生命倫理の諸問題と現代社会	2	2Q集中	コ) 浅見 界吾		[100名]、輪講、夏期集中講義	○
	GSS30300	PHL309-02j00	生と死の哲学	2	春	佐藤 啓介		[120名]	○
	GSS30300	PHL309-02j00	生と死の哲学	2	秋	佐藤 啓介		[120名]	○
	GSS30120	POL301-02j00	国家と主権：歴史、現代、未来	2	秋	湯浅 剛			○
	GSS30130	SCT303-02j00	科学技術の倫理	2	春	*小出 泰士		[140名]	○
	GSS30130	SCT303-02j00	科学技術の倫理	2	秋	*小出 泰士		[140名]	○
	GSS30140	SCT304-02j00	持続可能な社会に向けたものづくり：自動車技術	2	秋	高井・一柳・曹		[100名]、輪講	○
	GSS30190	SSV301-02j00	現代社会と福祉的課題	2	2Q	コ) 鎌木 奈津子		[100名]、輪講	○

「視座」カテゴリー

履修度	分野	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目（選択必修） （22年次生以降） ／（選択） （21年次生以前）	人文学	GSP30230	CMF307-02m00	創造性と想像力	2	休講			[100名]、輪講	
		GSP30260	CUL305-02j00	世界の音楽-民族音楽学入門-	2	春	*山下 正美		[120名]	
		GSP30050	ELT301-02m00	アメリカ小説と村上春樹	2	秋	山口 和彦		[100名]	○
		GSP30060	ELT302-02e00	UNDERSTANDING PICTUREBOOKS	2	春	CHEETHAM Dominic	○	[100名]	○
		GSP30090	ELT303-02j00	シェイクスピアのソネット	2	秋	東郷 公德		[55名]	○
		GSP30290	ELT304-02e00	LITERARY ELEMENTS IN PRACTICE	2	春	NG Lay Sion	○	[100名]	
		GSP30020	HST301-02j00	歴史学Ⅰ（日本史）	2	秋	加賀谷 真梨		[100名]	○
		GSP30030	HST302-02j00	歴史学Ⅱ（東洋史）	2	秋	笹川 裕史		[200名]	○
		GSP30040	HST303-02j00	歴史学Ⅲ（西洋史）	2	春	中川 亜希		[200名]	○
		GSP30010	PHL306-02j00	宗教思想の伝統と現代	2	秋	コ)長町 裕司		[100名]、輪講	○
	GSP30100	PHL307-02j00	応用倫理の世界	2	2Q集中	浅見 昇吾		[200名]、夏期集中講義	○	
	GSP30150	RES304-02j00	ケアと依存—自助グループの世界観	2	春	葛西 賢太		[100名]		
	GSP30150	RES304-02j00	ケアと依存—自助グループの世界観	2	秋	葛西 賢太		[100名]		
	社会科学	GSP30080	ECN301-02j00	開発経済学	2	休講			[120名]	○
		GSP30160	EDU301-02j00	国際教育開発・協力論（理論と課題）	2	春	梅宮 直樹		[140名]	○
		GSP30170	EDU302-02j00	国際教育開発・協力論（事例研究）	2	秋	梅宮 直樹		[140名]	○
		GSP30110	IBE302-02e00	KEY GLOBAL ECONOMIES	2	春	コ) MONFORT Brieuc	○	[100名]、輪講、注1参照	
		GSP30120	PSY301-02j00	心理学の最前線Ⅰ	2	休講			[110名]、輪講、2Q集中、隔年開講、心理学科優先	○
		GSP30130	PSY302-02j00	心理学の最前線Ⅱ	2	2Q集中	コ) 廣瀬 英子 他		[110名]、輪講、2Q集中、隔年開講、心理学科優先	○
		GSP30240	PSY305-02j00	薬物から見た脳と心	2	春	鈴木 江津子		[200名]	
		GSP30240	PSY305-02j00	薬物から見た脳と心	2	秋	鈴木 江津子		[200名]	
		GSP30250	PSY306-02j00	心理学再入門	2	秋	*石井 辰典		[200名]	
	GSP30140	SOC301-02j00	社会学のフロンティア	2	秋	今井 順 田淵 六郎 細木 一十 塚 ラルフ		[100名]、輪講	○	
	GSP30190	SOC302-02j00	メディアと文化の社会学	2	春	*辻 泉		[150名]		
	理工学	GSP30280	CHM302-02j00	化学と生活	2	春	臼杵・長尾・橋本		[120名]、輪講、理工学部生履修不可、注1参照	
	総合人文社会	GSP30270	IRS304-02j00	国際機構論（歴史、実践、理論）	2	秋	中内 政貴			

「実践・経験」カテゴリー

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
以全降学共通科目（選択必修） （21年次生～22年次生）	GSE30020	ARS302-02j00	4大陸に広がるボルトガル語圏社会で生きる・働く	2	秋	コ) 子安 昭子		[100名]、輪講	○
	GSE30030	SCT302-02j00	つくるⅡ（キャリア形成Ⅱ）	2	秋	竹原・星野		[30名]、同時担当、理工学部同窓会連携講座	○
	GSE30090	SCT305-02e00	TECHNOLOGY & INNOVATION -CAREER DEVELOPMENT-	2	春集中	コ) 田中 秀岳	○	春学期集中講義、理工学部同窓会連携講座、2022年次生以前の理工学部生は履修不可、理工学部英語コース「TECHNOLOGY & INNOVATION - CAREER DEVELOPMENT -」と合併	
	GSE30050	SEP301-02j00	キャリアデザイン演習	2	春	*松本 久美子		[42名]	○
	GSE30050	SEP301-02j00	キャリアデザイン演習	2	秋	*松本 久美子		[42名]	○
	GSE30070	SEP303-02j00	キャリアデザイン演習2（外国人留学生対象）	2	春	*久保田 学		[100名]	○
	GSE30080	SEP309-02j00	現代キャリア開発論	2	休講			[200名]	
	GSE30080	SEP309-02j00	現代キャリア開発論	2	秋	*鈴木 美伸		[200名]	

*同一科目：2021年以前に科目コードが異なる同名の同一科目あり。同一科目名の場合は重複履修できない。（全学共通科目の履修について「4.重複履修について」を参照）

(注1) 下記の科目は同一科目のため、どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

科目コード	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	変更年度以前の科目名
GSP30110	KEY GLOBAL ECONOMIES	2022	099777	グローバル経済と地域
GSS30220	FOREIGN AND SECURITY POLICY OF JAPAN		099839	日本の外交・安全保障政策
GSS30350	国際開発金融機関論	2023	GSS20450	国際開発金融機関入門
GSP30280	化学と生活	2024	GSP20540	化学と生活Ⅲ-環境と生命-
GST30080	数を作る		GST20110	現代数学B
GSS30460	IMAGINED AFRICA AND BEYOND	2025	GSS30430	IMAGINED AFRICA AND BEYOND: COLONIZATION AND DECOLONIZATION
GSS30500	グローバル・ソーシャル・イノベーション～スタートアップ精神での社会起業家を目指して～	2026	GSS30360	グローバルベンチャープログラム
			GSS20560	グローバル・ベンチャー

(注2) 旧「文章構成法Ⅰ～Ⅳ」のいずれかを履修済の場合は、高学年向け科目の「文章構成法Ⅰ～Ⅲ」のいずれも履修できない。また、「文章構成法Ⅰ～Ⅲ」については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。

インターンシップ科目 ※事前選抜あり。詳細は、インターンシップ科目に関するページを参照すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
年降修全 次学 生へ共 以へ2通 前選2科 目 択年目 次へ 生選 2以択 1必	N99315	SEP305-02m00	グローバルインターンシップ(長期)	6	春集中	コ)安野 正士		春学期中派遣、注1・2参照
	N99315	SEP305-02m00	グローバルインターンシップ(長期)	6	秋集中	コ)安野 正士		秋学期中派遣、注1・2参照
	N99353	SEP306-02m00	UDトラックスイターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS- (高学年)	2	春集中	コ)鈴木 隆		夏期集中講義、UDトラック連携講座
	N99318	SEP307-02m00	グローバルインターンシップ(短期・高学年)	2	春集中	コ)安野 正士		夏期集中講義
	N99318	SEP307-02m00	グローバルインターンシップ(短期・高学年)	2	秋集中	コ)安野 正士		春期集中講義
	N99354	SEP308-02m00	Sophia GED グローバルインターンシップ	6	秋集中	新 江梨佳		秋学期中派遣、注1参照

(注1) クォーターまたは学期通じての派遣になるため、他の科目の履修に関しては派遣先により異なる。詳細は必ずインターンシップの説明会に参加すること。なお、インターンシップの参加のために授業を欠席することは認められないので、履修計画とインターンシップの日程が重ならないよう注意すること。

(注2) 13年次以前の学生は参加できるが、卒業要件とはならない。

全学共通科目〔選択〕
「キリスト教人間学」 カテゴリー

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目〔選〕	GSC20020	HJM201-02J00	グローバル・コンサーンと平和の促進	2	休講			[170名]、輪講、隔年開講	○
	GSC20030	HJM202-02J00	諸宗教における自然と人間	2	秋	コ) 原 敬子		[110名]、輪講	○
	GSC20010	RPH201-02J00	上智大学 (ソフィア) のルーツとアイデンティティ	2	秋	コ) 増田 健、FIRMANSYAH Antonius		[110名]、輪講	○
	GSC20060	SCH233-02e00	RELATIONSHIP BETWEEN FAITH AND REASON	2	3Q	LUHATA Lokadi	○	[100名]、イエズス会招聘客員教員担当科目	
	GSC20050	SEP230-02m00	東アジアの諸問題とイエズス会教育 (上智・西江共同開講科目)	2	秋	酒井 陽介・李 ウォンギョン		事前選抜あり (20名)	○

「身体知」 カテゴリー

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*	実技科目
全学共通科目〔選択科目〕	GSB20010	ARE201-02J00	変わりゆく世界における舞台芸術	2	春	*村田 真一			○	
	GSB20030	EDU201-02e00	EXPERIENCING THE MIRACLE OF LIFE	2	秋	MANZON Maria	○	[100名]	○	
	GSB20050	HPE202-02J00	知としての身体を考える	2	春	コ) 吉田 美和子		[40名]、輪講	○	
	GSB20070	HPE204-02J00	共生する社会と身体・スポーツ	2	休講			[110名]、輪講	○	
	GSB20100	HPE207-02J00	レクリエーション・ニュースポーツ	1	春	薄井 澄登子		[40名]、注4参照	○	○
	GSB20110	HPE208-02J00	救急法の理論と実践	2	休講			[20名]	○	
	GSB20150	HPE212-02J00	テニス初級	1	春	竹村 りょうこ		[24名]、注4参照	○	○
	GSB20160	HPE213-02J00	テニス	1	秋	竹村 りょうこ		[24名]、注4参照	○	○
	GSB20170	HPE214-02J00	バスケットボール	1	秋	*田中 愛理		[40名]、注4参照	○	○
	GSB20170	HPE214-02J00	バスケットボール	1	秋	*田中 愛理		[40名]、注4参照	○	○
	GSB20180	HPE215-02J00	水泳	1	休講			[20名]、注4参照	○	○
	GSB20190	HPE216-02J00	サッカー	1	春	*市川 雄大		[40名]、注4参照	○	○
	GSB20190	HPE216-02J00	サッカー	1	秋	*市川 雄大		[40名]、注4参照	○	○
	GSB20200	HPE217-02J00	フットサル	1	秋	薄井 澄登子		[30名]、注4参照	○	○
	GSB20210	HPE218-02J00	卓球	1	秋	工藤 龍太		[30名]、注4参照	○	○
	GSB20210	HPE218-02J00	卓球	1	秋	山崎 紀春		[30名]、注4参照	○	○
	GSB20230	HPE220-02J00	バレーボール初級	1	春	*高橋 和将		[36名]、注4参照	○	○
	GSB20240	HPE221-02J00	バレーボール	1	秋	*高橋 和将		[36名]、注4参照	○	○
	GSB20240	HPE221-02J00	バレーボール	1	春	*高橋 和将		[36名]、注4参照	○	○
	GSB20260	HPE223-02J00	フライングディスク	1	休講			[40名]、注4参照	○	○
	GSB20590	HPE224-02J00	バランスボール&コンディショニング	1	春	*沖田 祐蔵		[30名]、注4参照	○	○
	GSB20590	HPE224-02J00	バランスボール&コンディショニング	1	秋	*沖田 祐蔵		[30名]、注4参照	○	○
	GSB20290	HPE226-02J00	エアロビクス	1	秋	*田中 雅子		[30名]、注4参照	○	○
	GSB20300	HPE227-02J00	日本の身体技法の理論と実践	2	秋	*長谷川 智		[25名]、注4参照	○	
	GSB20310	HPE228-02J00	ヨーガの理論と実践ラージャヨーガからヨーガの日本的展開	2	春	*長谷川 智		[25名]、注4参照	○	
	GSB20320	HPE229-02J00	エアロビクス&トータルフィットネス	1	休講			[25名]、注4参照	○	○
	GSB20330	HPE230-02J00	身体知演習 ポディーワーク	2	春	吉田 美和子		[24名]、注4参照	○	
	GSB20340	HPE231-02J00	身体知演習 ヨガ	2	春	萩 芝允		[24名]、注4参照	○	
	GSB20340	HPE231-02J00	身体知演習 ヨガ	2	秋	萩 芝允		[24名]、注4参照	○	
	GSB20350	HPE232-02J00	ダンスパフォーマンス	1	春	*細谷 洋子		[25名]、注4参照	○	○
	GSB20350	HPE232-02J00	ダンスパフォーマンス	1	秋	*細谷 洋子		[25名]、注4参照	○	○
	GSB20360	HPE233-02J00	ソマティック (身心) 教育入門	2	秋	吉田 美和子		[30名]	○	
	GSB20480	HPE245-02J00	健康づくりとコンディショニング	2	秋	薄井 澄登子		[100名]		
	GSB20490	HPE246-02J00	食から見た、ウエルネスと身体 I	2	春	*河谷 彰子		[100名]、注1参照		
	GSB20500	HPE247-02J00	食から見た、ウエルネスと身体 II	2	秋	*河谷 彰子		[100名]		
	GSB20510	HPE248-02J00	スポーツと身体の社会学	2	春	*清水 諭		[100名]		
	GSB20520	HPE249-02J00	現代文化としてのスポーツ	2	春	コ) 竹村 りょうこ		[100名]、注1参照		
	GSB20540	HPE251-02J00	合気道	1	春	工藤 龍太		[30名]、注4参照	○	
	GSB20540	HPE251-02J00	合気道	1	秋	工藤 龍太		[30名]、注4参照	○	
	GSB20550	HPE252-02J00	ソフトボール	1	春	今若 太郎		[40名]、注4参照	○	
	GSB20560	HPE253-02J00	スポーツ文化論	2	春	工藤 龍太		[100名]		
	GSB20570	HPE254-02J00	自分を知るエクササイズ	1	春	山崎 紀春		[30名]、注4参照		
	GSB20580	HPE255-02J00	スポーツパフォーマンス概論	1	秋	今若 太郎		[100名]		○
	GSB20040	SSV201-02J00	共生社会創生論	2	春	コ) 新藤 こずえ		[120名]、輪講	○	

「思考と表現」 カテゴリー

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目〔選択科目〕	GST20010	PHL204-02J00	論理の世界	2	秋	浅見 昇吾		[220名]	○
	GST20060	JAL208-02J00	国語表現 I	2	秋	*黒川 茉莉		[110名]、注2参照	○
	GST20070	JAL209-02J00	国語表現 II	2	春	本廣 陽子		[110名]、注2参照	○
	GST20080	JAL210-02J00	国語表現 III	2	休講			[110名]、注2参照	○
	GST20100	MTH205-02J00	現代数学A	2	春	中島 俊樹		[220名]	○
	GST20160	COM220-02J00	情報フルエンシー (マルチメディア表現方法)	2	秋	荒井 隆行		[60名]	○
	GST20230	JLT208-02J00	「平家物語」と仏教	2	春	由井 恭子		[100名]	
	GST20260	ANT203-02J00	文化人類学に学ぶインタビューの方法	2	秋	相田 豊		[100名]	
	GST20270	LNG205-02J00	ことばと思考	2	春	濱野 寛子		[100名]	

「データサイエンス」カテゴリー

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目 (選択科目)	GSD20080	COM201-02J00	情報フルエンシー (プログラミング)	2	秋	*鈴木 遼		[86名]	○
	GSD20090	COM202-02J00	情報フルエンシー (ウェブ開発のためのJavaScriptプログラミング)	2	春	*坂本 明子		[69名]、情報理工学科生履修不可	○
	GSD20100	COM203-02J00	情報フルエンシー (予測分析)	2	秋	林 等		[79名]	○
	GSD20110	COM204-02J00	情報フルエンシー (Pythonプログラミング)	2	春	吳 里奈		[79名]	○
	GSD20120	COM205-02J00	情報リテラシー (データの収集・分析・利用)	2	秋	川端 亮		[155名]	○
	GSD20130	COM206-02J00	情報リテラシー (一般)	2	春	久森 紀之		[100名]、情報理工学科生履修不可	○
	GSD20130	COM206-02J00	情報リテラシー (一般)	2	秋	一柳 満久		[65名]、情報理工学科生履修不可	○
	GSD20130	COM206-02J00	情報リテラシー (一般)	2	春	萬代 雅希		[65名]、情報理工学科生履修不可	○
	GSD20130	COM206-02J00	情報リテラシー (一般)	2	秋	一柳 満久		[65名]、情報理工学科生履修不可	○
	GSD20140	COM207-02J00	情報フルエンシー (システム情報処理)	2	秋	石塚 裕己		[85名]	○
	GSD20390	COM210-02J00	情報フルエンシー (私たちの生活と情報学)	2	秋	高岡 詠子		[86名]、注1参照	
	GSD20180	COM211-02J00	情報リテラシー (統計処理)	2	秋	野村 一郎		[85名]	○
	GSD20350	COM212-02e00	FUNDAMENTALS OF DATA SCIENCE AND ENGINEERING	2	秋	川谷 元	○	[156名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20190	COM212-02J00	データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎	2	春	萬代 雅希		[80名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20190	COM212-02J00	データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎	2	秋	林 等		[155名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20190	COM212-02J00	データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎	2	秋	高橋 敦志		[60名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20360	COM213-02e00	FUNDAMENTALS OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE	2	春	ゴンサルベス タッド	○	[66名]、MDASH応用基礎、注9、10参照、情報理工学科生履修不可	
	GSD20200	COM213-02J00	人工知能基礎	2	春	深澤 佑介		[110名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20200	COM213-02J00	人工知能基礎	2	秋	彭 一凡		[156名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20200	COM213-02J00	人工知能基礎	2	秋	深澤 佑介		[66名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、10参照	
	GSD20340	COM214-02e00	PROGRAMMING IN DATA SCIENCE AND ARTIFICIAL INTELLIGENCE	2	秋	小林 裕亨	○	[86名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、11参照	
	GSD20210	COM214-02J00	データサイエンスと人工知能の実践	2	秋	*清水 良太郎		[86名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、11参照	
	GSD20210	COM214-02J00	データサイエンスと人工知能の実践	2	秋	山中 高夫		[65名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、11参照	
	GSD20210	COM214-02J00	データサイエンスと人工知能の実践	2	春	矢野 緑里		[80名]、情報理工学科生履修不可、MDASH応用基礎、注9、11参照	
	GSD20220	COM215-02J00	情報フルエンシー (HTMLとCSSを用いたWebページ作成技法)	2	秋	菊池 昭彦		[55名]	○
	GSD20230	COM216-02J00	情報リテラシー (情報学)	2	春	川端 亮・宮本 裕一郎		[155名]、輪講	○
	GSD20070	1BE201-02J00	AI革命後の社会と仕事原理	2	秋	*金野 崇一		[110名]	○
	GSD20260	1BE202-02J00	データ活用と経営戦略 (データサイエンス基礎)	2	秋	百瀬 公明		[110名]	○
	GSD20270	1BE203-02J00	アナリティクスによる事業戦略 (データサイエンス応用)	2	春	百瀬 公明		[110名]、注6参照	○
	GSD20280	1BE204-02J00	プロセスマイニング実践講座	2	2Q 集中	百瀬 公明		[15名]、夏期集中講義、注7参照	○
	GSD20380	1BE218-02J00	ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)	2	秋	大原 佳子		[110名]、注1参照	○
	GSD20010	INF201-02J00	情報化社会と情報倫理	2	春	*前野 謙二		[200名]	○
	GSD20050	INF203-02J00	情報と職業	2	春	*坂本 明子		[150名]	○
	GSD20240	INF204-02J00	アナリティクス入門：社会で活用されるアナリティクス	2	秋	コ) 倉田 正亮		[150名]、SAS Institute Japan株式会社連携講座、輪講	○
	GSD20250	INF205-02J00	ビジュアルデータアナリティクス入門	2	2Q 集中	大原 佳子		[20名]、夏期集中講義	○
	GSD26300	INF211-02J00	演習 (メディア・リテラシー)	2	秋	高橋 敦志		[30名]	
	GSD20020	MTH201-02J00	数学入門 I	2	休講			[120名]、理工学部生・経済学科生履修不可、隔年開講	○
	GSD20030	MTH202-02J00	数学入門 II	2	秋	平田 均		[120名]、理工学部生・経済学科生履修不可、隔年開講	○
	GSD20310	MTH207-02J00	データサイエンスのための数学	2	春	川谷 元		[150名]	
	GSD20060	SOC201-02J00	社会統計学 -国際的な統計データの解釈-	2	秋	*藤本 陸史		[40名]	○

「社会課題と展望」カテゴリ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目 (選択科目)	GSS20860	AAF201-02e00	SOPHIA-AFRICA FUTURE INITIATIVES FOR COLLABORATIVE SOLUTIONS (SAFICS)	2	春	コ) 飯島 真里子	○	C01L科目	
	GSS20860	AAF201-02e00	SOPHIA-AFRICA FUTURE INITIATIVES FOR COLLABORATIVE SOLUTIONS (SAFICS)	2	秋	コ) 飯島 真里子	○	C01L科目	
	GSS20390	ANA201-02j00	文化復興と民族:北米先住民の現在	2	春	水谷 裕佳		[140名]、注1参照	○
	GSS20390	ANA201-02j00	文化復興と民族:北米先住民の現在	2	休講			[140名]、注1参照	○
	GSS20400	ANA202-02e00	CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY BUILDING	2	春	水谷 裕佳	○	[50名]、C01L科目	○
	GSS20400	ANA202-02e00	CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY BUILDING	2	休講			[50名]、C01L科目	○
	GSS20770	BI0205-02j00	環境と生物	2	秋	近藤 次郎		[170名]、物質生命理工学科生履修不可。注1参照	
	GSS20100	CMF201-02j00	メディア・対話・レトリック I	2	春	コ) 浅見 昇吾		[330名]、輪講	○
	GSS20110	CMF202-02j00	メディア・対話・レトリック II	2	秋	コ) 浅見 昇吾		[330名]、輪講	○
	GSS20140	CMF204-02j00	ナショナリズムと芸術	2	1Q	コ) 浅見 昇吾		[230名]、輪講	○
	GSS20520	CMF206-02e00	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	2	1Q	杉浦 未希子	○	[100名]、SAIMSプログラム科目	○
	GSS20520	CMF206-02e00	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	2	3Q	杉浦 未希子	○	[100名]、SAIMSプログラム科目	○
	GSS20160	CUL201-02e00	JAPANESE POP CULTURE	2	秋	NEVES Mauro	○	[100名]	○
	GSS20030	ECN204-02j00	経済と環境	2	休講			[200名]、経済学科開講「環境経済学」との重複履修不可。注1参照	○
	GSS20040	ECN205-02j00	途上国の人間開発	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ		[150名]	
	GSS20690	ECN207-02j00	途上国の開発目標	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ		[200名]	
	GSS20500	ENV205-02e00	CONSERVATION	2	春	杉浦 未希子	○	[100名]、SAIMSプログラム科目	○
	GSS20500	ENV205-02e00	CONSERVATION	2	秋	杉浦 未希子	○	[100名]、SAIMSプログラム科目	○
	GSS20510	ENV206-02e00	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	春	杉浦 未希子	○	[100名]、SAIMSプログラム科目	○
	GSS20510	ENV206-02e00	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	秋	杉浦 未希子	○	[100名]、SAIMSプログラム科目	○
	GSS20340	GST207-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING I	2	春	東 大作	○	[50名]	○
	GSS20360	GST209-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	春	東 大作	○	[130名]	○
	GSS20460	GST213-02m00	現代アジア社会の理解	2	秋	李 ウォンギョン		[60名]、C01L科目	○
	GSS20700	GST214-02e00	GLOBAL MEDIA AND JAPAN	2	秋	李 ウォンギョン	○	[60名]、C01L科目	
	GSS20470	GST214-02m00	グローバルメディアと日本	2	春	李 ウォンギョン		[60名]、C01L科目	○
	GSS20600	GST217-02j00	ジェンダーの平等 国連・国際協力、世界と日本	2	秋	*佐崎 淳子		[30名]、注9参照	
	GSS20610	GST218-02e00	GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN	2	春	*佐崎 淳子	○	[10名]、注9参照	
	GSS20660	GST220-02e00	DEBATE ON PEACEBUILDING	2	春	東 大作	○	[60名]	○
	GSS20780	GST223-02j00	グローバル社会の中のアフリカ	2	春	大平 和希子		[120名]	
	GSS20780	GST223-02j00	グローバル社会の中のアフリカ	2	休講			[120名]	
	GSS20820	GST224-02j00	東アフリカの歴史と政治	2	秋	大平 和希子		[120名]	
	GSS20290	1B0201-02j00	グローバル企業のビジネス展開 -THE DYNAMICS OF A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	2	春	コ) 鈴木 陸		[120名]、輪講、上級生優先、UDトランス(株)連携講座	○
	GSS20270	1BE207-02j00	現代の証券市場と上場会社	2	春	コ) 西澤 茂		[200名]、東京証券取引所連携講座	○
	GSS20370	1BE208-02j00	企業のグローバル人材とリーダーシップ	2	秋	コ) 日下部 淳		[100名]、輪講、ソフィア経済人倶楽部連携講座	○
	GSS20840	1RS201-02e00	GLOBALIZATION AND INTERNATIONAL RELATIONS	2	秋	SADIKI Larbi	○	[100名]、海外招聘客員教員担当科目	
	GSS20790	1RS203-02j00	和平調停～世界各地で勃発する戦争を止めるために	2	4Q	東 大作			
	GSS20020	JRN203-02m00	教養としてのインテリジェンス-国際情報リテラシーの課題と方法-	2	秋	コ) 音・阿部		[150名]、輪講、CRE連携講座	○
	GSS20490	JRN204-02j00	グローバル・リスク論	2	秋	コ) 国枝 智樹		[200名]、輪講、日本経済新聞社連携講座	○
	GSS20150	LNG204-02j00	グローバル化と言語の多様性	2	春	木村 穂郎クリストフ		[210名]、隔年開講	
	GSS20070	MAN203-02j00	企業経営論 (エアライン)	2	秋	コ) 大竹 恒平		[150名]、輪講、株式会社ANA総合研究所連携講座	○
	GSS20740	MAN204-02j00	グローバル・ビジネス論:デジタル化社会におけるガバナンス・会計・国際税務	2	秋	コ) 西澤 茂		[100名]、PwC Japan有限責任監査法人、PwC税理士法人、PwCコンサルティング 合同会社 連携講座	
	GSS20080	MM1201-02j00	企業と社会	2	春	竹之内 秀行		[150名]、経済学部生履修不可	○
	GSS20090	MM1202-02j00	経営社会と人間の行動	2	秋	細萱 伸子		[170名]、経済学部生履修不可	○
	GSS20010	PHL203-02j00	結婚の哲学	2	秋	長町 裕司		[280名]	○
	GSS20630	POL202-02j00	日本外交政策	2	秋	*山本 文士 他		[110名]、輪講、注1参照	
	GSS20170	SCT206-02j00	環境問題と科学技術	2	春	コ) 後藤 貴行		[140名]、輪講	○
	GSS20190	SCT208-02j00	技術の歴史	2	秋	長嶋 利夫		[170名]	○
	GSS20670	SEP236-02j00	コンサルティングにおける課題解決能力	2	秋	コ) 武田 なほみ		[40名]、輪講、アビームコンサルティング 連携講座	
	GSS20800	SEP238-02j00	スタートアップ起業家・投資家から学ぶ将来の選択肢	2	春	コ) 日下部 淳		[100名]、輪講、ソフィア経済人倶楽部連携講座	
	GSS20830	SOC201-02e00	SOCIOLOGY OF FOOD	2	秋	WANG Oliver	○	海外招聘客員教員担当科目	

「視座」カテゴリー

履修年度	分野	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*	
全学共通科目 (選択科目)	人文学	GSP20070	ANT201-02j00	文化人類学 I a	2	春	*大川 真由子		[280名]	○	
		GSP20070	ANT201-02j00	文化人類学 I a	2	春	*綾部 真雄		[200名]	○	
		GSP20080	ANT202-02j00	文化人類学 I b	2	秋	*綾部 真雄		[200名]	○	
		GSP20080	ANT202-02j00	文化人類学 I b	2	秋	*大川 真由子		[280名]	○	
		GSP21730	ART203-02j00	西洋美術史 I (古代と中世)	2	秋	*毛塚 実江子		[220名]	○	
		GSP21740	ART204-02j00	西洋美術史 II (ルネサンスとバロック)	2	春	*山本 樹		[220名]、注1参照		
		GSP21750	ART205-02j00	西洋美術史 III (モダン・アート)	2	秋	*岸 みづき		[220名]、注1参照		
		GSP21630	CLT205-02j00	中国古典入門 I	2	春	坂尾 直茂		[110名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)、注1参照		
		GSP21640	CLT206-02j00	中国古典入門 II	2	秋	福井 辰彦		[110名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)、注1参照		
		GSP21000	ENG201-02e00	LITERATURE IN ENGLISH A1	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21010	ENG202-02e00	LITERATURE IN ENGLISH B1	2	秋	*坂口 世良		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21020	ENG203-02e00	LITERATURE IN ENGLISH A2	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21030	ENG204-02e00	LITERATURE IN ENGLISH B2	2	春	*坂口 世良		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21050	ENG206-02e00	HISTORY IN ENGLISH B1	2	秋	*STUBBINGS Chris		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21070	ENG208-02e00	HISTORY IN ENGLISH B2	2	春	*STUBBINGS Chris		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21080	ENG209-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21090	ENG210-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1	2	秋	今井 康博		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21100	ENG211-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21110	ENG212-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2	2	春	今井 康博		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21120	ENG213-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	2	秋	CHAMBERS Garcia		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21130	ENG214-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21140	ENG215-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	2	春	CHAMBERS Garcia		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21150	ENG216-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21160	ENG217-02e00	ECONOMICS IN ENGLISH A1	2	春	*FARIA Geraldo		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21170	ENG218-02e00	ECONOMICS IN ENGLISH B1	2	秋	*FARIA Geraldo		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21180	ENG219-02e00	ECONOMICS IN ENGLISH A2	2	春	*SHEEHAN Richard		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21190	ENG220-02e00	ECONOMICS IN ENGLISH B2	2	秋	*SHEEHAN Richard		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21200	ENG221-02e00	LAW IN ENGLISH A2	2	春	*STUBBINGS Chris		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21210	ENG222-02e00	LAW IN ENGLISH B2	2	秋	*STUBBINGS Chris		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21220	ENG223-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21230	ENG224-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B1	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21240	ENG225-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A2	2	春	*MORSE Ryan		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21250	ENG226-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B2	2	秋	*MORSE Ryan		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21260	ENG227-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	2	春	*榎 まゆみ		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21270	ENG228-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	2	秋	*榎 まゆみ		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21280	ENG229-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	2	春	*佐野 陽子		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21290	ENG230-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	2	秋	*佐野 陽子		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21300	ENG231-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	2	春	*REJUEL Renee		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21310	ENG232-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	2	秋	*REJUEL Renee		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21320	ENG233-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	2	春	*坂口 世良		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21330	ENG234-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	2	秋	*坂口 世良		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21340	ENG235-02e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A1	2	春	*FARIA Geraldo		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21350	ENG236-02e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B1	2	秋	*FARIA Geraldo		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21360	ENG237-02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) A1	2	春	*南 ひかる		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21360	ENG237-02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) A1	2	春	杉本 良明		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21370	ENG238-02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) B1	2	秋	*南 ひかる		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21370	ENG238-02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) B1	2	秋	杉本 良明		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21380	ENG239-02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) A2	2	春	LEE Heidi		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21390	ENG240-02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) B2	2	秋	LEE Heidi		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21400	ENG241-02e00	JAPANOLGY (HISTORY) A1	2	春	未定		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21400	ENG241-02e00	JAPANOLGY (HISTORY) A1	2	秋	未定		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21420	ENG243-02e00	JAPANOLGY (TOURISM) A1	2	春	*上田 麻由子		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21430	ENG244-02e00	JAPANOLGY (TOURISM) B1	2	秋	*上田 麻由子		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21440	ENG245-02e00	JAPANOLGY (TOURISM) A2	2	春	*SHORES Matthew		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21440	ENG245-02e00	JAPANOLGY (TOURISM) A2	2	春	*南 ひかる		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21450	ENG246-02e00	JAPANOLGY (TOURISM) B2	2	秋	*SHORES Matthew		○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP21450	ENG246-02e00	JAPANOLGY (TOURISM) B2	2	休講			○	[25名]、Academic English、注8参照	○
		GSP20230	FLT201-02j00	フランス文学入門 I	2	春	永井 敦子			[120名]	○
		GSP20240	FLT202-02j00	フランス文学入門 II	2	休講				[120名]	○
		GSP20220	GLT201-02j00	ドイツ文学案内	2	秋	大田 浩司			[100名]	○
GSP21790	GLT202-02e00	THE RISE AND FALL OF WESTERN RATIONALITY	1	1Q	HEIT Helmut			海外招聘客員教員担当科目			
GSP20040	HST201-02j00	日本史	2	秋	北條 勝貴			[200名]	○		
GSP20050	HST202-02j00	東洋史	2	春	*宮古 文寿			[200名]	○		
GSP20060	HST203-02j00	西洋史	2	春	坂野 正則			[200名]	○		
GSP21540	HST206-02j00	東南アジア史入門 (近現代)	2	春	櫻田 智恵			[140名]、注1参照			
GSP21550	HST207-02j00	東南アジア史入門 (古代、前近代)	2	秋	丸井 雅子			[220名]、注1参照			
GSP20010	HUM203-02j00	音楽の歴史 I	2	休講				[100名]、隔年開講	○		
GSP20020	HUM204-02j00	音楽の歴史 II	2	秋	*北川 森央			[100名]、隔年開講、「音楽の歴史 I」を修得済みであることが望ましい	○		
GSP20160	JAL201-02j00	国語の歴史 I	2	休講				[200名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	○		
GSP20170	JAL202-02j00	国語の歴史 II	2	秋	*黒川 茉莉			[200名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	○		
GSP20130	JLT202-02j00	日本古典文学入門 I	2	休講				[200名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	○		
GSP20140	JLT203-02j00	日本古典文学入門 II	2	休講				[200名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	○		
GSP20150	JLT204-02j00	日本古典文学入門 III	2	秋	葛西 太一			[220名]、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	○		
GSP20200	JLT205-02j00	日本近代文学入門 I	2	休講				[200名]、「日本近代文学序説 I (小説)」「日本近代文学序説 II (詩歌)」履修済の学生は履修不可、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	○		

履修年度	分野	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考	同一科目*
全学共通科目 (選択科目)	人文学	GSP20210	JLT206-02J00	日本近代文学入門Ⅱ	2	春	木村 洋		[200名]、「日本近代文学序説Ⅰ(小説)」「日本近代文学序説Ⅱ(詩歌)」履修済の学生は履修不可、国文学科生履修不可(交換留学生除く)	
		GSP20250	JRN201-02J00	マス・コミュニケーション論Ⅰ	2	秋	*吉武 希		[130名]、新聞学科生履修不可	○
		GSP20260	JRN202-02J00	マス・コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	佐藤 卓己		[130名]、新聞学科生履修不可	○
		GSP20390	LNG201-02e00	INTRODUCTION TO ENGLISH LINGUISTICS	2	秋	和泉 伸一	○	[100名]、外国語学部生履修不可	○
		GSP20460	LNG202-02J00	言語と人間Ⅰ	2	春	○) 高橋 亮介		[250名]、輪講	○
		GSP20470	LNG203-02J00	言語と人間Ⅱ	2	秋	○) 高橋 亮介		[250名]、輪講	○
		GSP20030	PHL202-02J00	生命倫理の世界	2	春	浅見 昇吾		[220名]	○
		GSP21670	PHL205-02J00	フランス思想	2	秋	高橋 駿仁		[100名]	
		GSP21770	PHL206-02J00	美学と美術	2	秋	金 山椿		[100名]、イェズ会招聘客員教員担当科目	
		GSP21780	PHL207-02J00	ダンテ『神曲』を読む	2	秋	金 山椿		[100名]、イェズ会招聘客員教員担当科目	
	社会科学	GSP21760	RES201-02J00	宗教学概論	2	春	佐藤 啓介		[220名]、注1参照	
		GSP20350	ACC201-02J00	簿記会計論	2	秋	西澤 茂		[180名]、経済学部生履修不可	
		GSP21710	ACC203-02J00	企業会計	2	休講			[150名]、経済学部生履修不可、注1参照	
		GSP20310	ECN202-02J00	教養としての経済知識	2	春	*岡崎 哲郎		[280名]、経済学部生履修不可	○
		GSP20310	ECN202-02J00	教養としての経済知識	2	秋	南橋 尚明		[220名]、経済学部生履修不可	○
		GSP20320	ECN203-02J00	経済学	2	春	青木 研		[200名]、経済学部生履修不可	○
		GSP20320	ECN203-02J00	経済学	2	春	長江 亮		[220名]、経済学部生履修不可	○
		GSP21840	EDU204-02J00	国際高等教育論	2	春	梅宮 直樹		[140名]、注1・注2参照、COIL科目	
		GSP21870	EDU201-02e00	INTERNATIONAL HIGHER EDUCATION	2	秋	梅宮 直樹	○	[140名]、注1・注2参照、COIL科目	
		GSP20280	LAW201-02J00	法学学	2	秋	*土屋 志穂		[200名]、法学部生履修不可	○
		GSP21820	MAN201-02e00	FUNDAMENTALS OF CORPORATE FINANCE	2	春	CERVERA Ignacio		イェズ会招聘教員担当科目	
		GSP20330	MAN201-02J00	経営学入門	2	春	*芦田 尚道		[330名]、経済学部生履修不可	○
		GSP20340	MRK201-02J00	マーケティング入門	2	春	*西井 真祐子		[200名]、経済学部生履修不可	○
		GSP20340	MRK201-02J00	マーケティング入門	2	秋	*西井 真祐子		[200名]、経済学部生履修不可	○
		GSP20290	PBL201-02J00	憲法	2	春	*石塚 壮太郎		[200名]、教職課程受講生優先、法学部生履修不可	○
		GSP20290	PBL201-02J00	憲法	2	秋	*柳瀬 昇		[200名]、教職課程受講生優先、法学部生履修不可	○
		GSP21800	POL201-02e00	METHODOLOGY AND METHODS OF POLITICAL SCIENCE	2	秋	SADIKI Larbi	○	[100名]、海外招聘客員教員担当科目	
		GSP20270	POL201-02J00	政治学	2	秋	加藤 浩三		[110名]、法学部生履修不可	○
		GSP20630	PSY201-02e00	INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY	2	秋	*藤井 華治	○	[100名]	○
		GSP20640	PSY202-02J00	心理学入門	2	春	*大谷 保和		[220名]、注5参照	○
		GSP20640	PSY202-02J00	心理学入門	2	秋	*石井 辰典		[220名]、注5参照	○
		GSP20640	PSY202-02J00	心理学入門	2	秋	*大谷 保和		[220名]、注5参照	○
		GSP20650	PSY203-02J00	心理学ⅠA	2	春	*平尾 元尚		[220名]、注5参照	○
		GSP20660	PSY204-02J00	心理学ⅠB	2	秋	*平尾 元尚		[220名]、注5参照	○
GSP20870		PSY205-02J00	立場の心理学1：マジョリティの特権を考える	2	休講			[460名]	○	
GSP20870		PSY205-02J00	立場の心理学1：マジョリティの特権を考える	2	休講			[460名]	○	
GSP20880		PSY206-02J00	立場の心理学2：特権の自覚と行動をつなぐ	2	休講			[40名]、夏期集中講義、「立場の心理学：マジョリティの特権を考える(2016年度集で開講)」もしくは「立場の心理学1：マジョリティの特権を考える」を履修済みであること	○	
GSP21560		SCL201-02J00	隣善と法	2	秋	永野 仁美		[100名]		
GSP20680	SOC203-02J00	社会学A	2	春	田淵 六郎		[200名]	○		
GSP20690	SOC204-02J00	社会学	2	春	*李 俞姫		[200名]、神・文・総合人間・総合グローバル・国際教養学部対象	○		
GSP20690	SOC204-02J00	社会学	2	秋	*石田 健太郎		[100名]	○		
GSP20690	SOC204-02J00	社会学	2	秋	*李 俞姫		[200名]、法・経済・外国語・理工学部対象	○		
GSP20700	SOC205-02J00	社会学B	2	秋	*玉置 佑介		[150名]、社会学科優先	○		
総合人文社会	GSP20740	AAF202-02J00	アフリカ研究入門	2	春	真城 百華		[220名]	○	
	GSP20770	AME201-02J00	中東イスラーム研究入門Ⅰ	2	春	山口 昭彦		[220名]	○	
	GSP20780	AME202-02J00	中東イスラーム研究入門Ⅱ	2	秋	澤江 史子		[220名]	○	
	GSP20440	ARE202-02J00	ロシア社会	2	秋	MUKHINA Varvara		[200名]	○	
	GSP20450	ARE203-02e00	COMPARATIVE CULTURAL STUDIES (DISCOVERING RUSSIAN CULTURE)	2	休講		○	[150名]		
	GSP21680	ARE204-02J00	ロシア思想	2	秋	小俣 智史		[100名]		
	GSP20370	ARS201-02m00	地域研究の最前線	2	春	○) 子安 昭子		[200名]、輪講、一部の回で英語使用の場合あり	○	
	GSP20430	ARS202-02J00	イスパニア語圏の歴史と今	2	秋	○) 内村 俊太		[110名]、輪講、イスパニア語学科生履修不可	○	
	GSP21830	ARS203-02J00	世界の言語と文化入門	2	秋	○) 岡戸 真幸		[100名]、輪講	○	
	GSP20730	ASA201-02J00	南アジア研究入門	2	休講			[110名]	○	
	GSP20790	ASA202-02J00	東南アジア研究入門	2	秋	*桐ヶ谷 賢一		[170名]	○	
	GSP20910	ASA205-02J00	世界文化遺産(アンコール・ワット遺跡)	2	秋	*ニム ソテーヴン		[200名]	○	
	GSP20930	GST203-02J00	平和構築入門	2	4Q	東 大作		[100名]	○	
	GSP20860	ICP203-02J00	国際協力概論-日本による開発援助の潮流と仕組み-	2	秋	○) 大平 和希子		[170名]、輪講、国際協力機構連携講座	○	
	GSP20970	ICP204-02e00	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION -OVERVIEW AND MANAGEMENT METHOD OF JAPAN'S INTERNATIONAL COOPERATION-	2	秋	梅宮 直樹	○	[140名]		
	GSP21690	ICP205-02e00	INTRODUCTION TO EDUCATION FOR SUSTAINABLE DEVELOPMENT	2	秋	丸山 秀樹	○	[110名]		
	理工学	GSP20500	BI0202-02J00	発生物学入門	2	休講			[100名]	○
		GSP21600	CHM205-02J00	身のまわりの化学	2	秋	鈴木・内田		[150名]、輪講、理工学部生履修不可、注1参照	
		GSP21610	CHM206-02J00	物質の化学	2	春	南部 伸孝		[220名]、理工学部生履修不可、注1参照	
		GSP21460	COM217-02J00	情報フルエンシー(電気回路・電子回路)	2	秋	林 等		[86名]	○
		GSP20600	MTH203-02J00	図形の世界	2	春	大城 佳奈子		[120名]	○
		GSP20610	MTH204-02J00	数の世界	2	秋	角皆 宏		[150名]	○
GSP20520		PHY201-02J00	現代物理学の世界A(ノーベル賞のインパクト)	2	春	星野・黒江・平野		[220名]、輪講	○	
GSP20530		PHY202-02J00	現代物理学の世界B(ノーベル賞とテクノロジー)	2	秋	星野・黒江・平野		[220名]、輪講	○	
GSP21810		PHY203-02J00	宇宙物理学入門	2	秋	*吉田 慎一郎		[150名]	○	
GSP20570		SCT203-02J00	自然科学Ⅰ	2	秋	*吉田 幸司		[280名]	○	
GSP20490		SCT202-02J00	自然科学Ⅱ	2	秋	*山口 まり		[280名]	○	
GSP20580		SCT204-02J00	宇宙科学	2	春	*吉田 慎一郎		[170名]、理工学部生履修不可	○	
GSP20590		SCT205-02J00	身近な物理	2	秋	桑原・江馬・大槻・小田切		[330名]、輪講、理工学部生履修不可	○	

「実践・経験」カテゴリー

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目 (選択科目)	GSE20050	GST201-02J00	自主研究(グローバル課題研究):人間の安全保障と平和構築	2	春	東 大作		[110名]
	GSE20080	SAC201-02J00	留学準備講座	1	1Q	李 ウォンギョン		[45名]、COIL科目
	GSE20080	SAC201-02J00	留学準備講座	1	3Q	李 ウォンギョン		[45名]、COIL科目
	GSE20010	SCT201-02J00	つくるI(キャリア形成I)	2	秋	コ 黒江・高橋・五味・富樫		[250名]、輪講、理工学部同窓会連携講座、注3参照
	GSE20020	SEP225-02J00	キャリアディベロップメント	2	春	*松本 久美子		[50名]、1年生優先
	GSE20070	SEP228-02J00	キャリアディベロップメント(スキルアップ編)	2	秋	*松本 久美子		[50名]、低学年優先
	GSE20090	SEP235-02J00	探求的な学びを創る:調査スキル	2	秋	新 江梨佳		[45名]
	GSE20100	SEP240-02J00	キャリアデザイン演習I(外国人留学生対象)	2	秋	*久保田 学		[100名]、注1参照

*同一科目:2021年以前に科目コードが異なる同名の同一科目あり。同一科目名のもものは重複履修できない。(全学共通科目の履修について「4.重複履修について」参照)
 **科目分野:2021年以前の分野
 (注1)下記の科目は同一科目のため、どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

科目コード	現在開講している科目名	変更年度	科目コード	変更年度以前の科目名
GSS20390	文化復興と民族:北米先住民の現在	2021	99530	文化復興と民族:北米先住民の現在
GSS20630	日本外交政策	2022	GSE45400	日本外交政策入門
GSP21540	東南アジア学入門(近現代)	2023	GSP20760	東南アジア学入門I
GSP21550	東南アジア学入門(古代・前近代)		GSP20720	東南アジア学入門II
GSD20380	ビジネスデータ分析理論(データサイエンス基礎)		GSD30040	ビジネスデータ分析理論(データサイエンス基礎)
GSP21630	中国古典入門I		GSP20100	〔漢文I〕中国古典入門
GSP21640	中国古典入門II		GSP20110	〔漢文II〕中国の文学と文章
GSP21600	身のまわりの化学		GSP20650	化学と生活II-身のまわりの化学-
GSP21610	物質の化学		GSP20550	化学と生活I-物質の理解-
GSS20770	環境と生物		GSP20510	環境分子生物学入門
GSP20490	食から見た、ウエルネスと身体I		GSD20390	食から見た、ウエルネスと身体
GSD20520	現代文化としてのスポーツ		GSD20450	現代文化としてのスポーツI
GSE20100	キャリアデザイン演習I(外国人留学生対象)	GSE30060	キャリアデザイン演習(外国人留学生対象)	
GSP21710	企業会計	GSP20360	会計情報論	
GSP21740	西洋美術史 II(ルネサンスとバロック)	GSP20410	西洋美術史I	
GSP21750	西洋美術史 III(モダン・アート)	GSP20420	西洋美術史II	
GSS20030	経済と環境	407303	環境経済学(経済学科開講)	
GSP21840	国際高等教育論	GSP20360	国際高等教育論①(歴史と変遷)	
GSS20850	INTERNATIONAL HIGHER EDUCATION	GSP20360	国際高等教育論②(国際化と国際協力)	
GSD20390	情報フルエンシー(私たちの生活と情報学)	GSD20170	情報フルエンシー(情報科学と人間)	
GSP21760	宗教学概論	GSP21480	宗教学	

(注2)「国語表現I~III」については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。
 (注3)重複履修可能な科目である。
 (注4)初回授業はガイダンスを実施するので第3体育場(体育館2F)に平服で集合すること。
 (注5)「心理学入門」、「心理学概論(2017年度まで開講)」、「心理学IA」「心理学IB」、「INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY」、「心理学(2014年度まで開講)」については名称の異なる2科目(合計4単位)までしか卒業に必要な単位として認められない。
 (注6)この科目は、「データ活用と経営戦略(データサイエンス基礎)」、「ビジネスデータ分析入門(データサイエンス基礎)(2016年度まで開講)」または「ビジネスデータ分析理論」を履修済みの学生が優先的に履修可能。
 (注7)この科目の履修にあたっては、「データ活用と経営戦略」、「ビジネスデータ分析入門(2016年度まで開講)」「ビジネスデータ分析理論」のうち1科目を履修し、その成績評価がB以上であることが条件となる。
 (注8)この科目は、アカデミックな科目を体系的に英語で学ぶAcademic English科目である。
 内容言語統合型学習(CLIL)の手法を用い、科目の基本的な内容やその分野で使用される専門用語、学期分野を英語で身につける方法について学ぶ。

- レベル目安
 科目名が「~1」:Introductory, Elementary, Intermediate Iのレベルの学生を対象
 科目名が「~2」:Intermediate II, Advanced I, Advanced II, Advanced IIIのレベルの学生を対象
 ※あくまでもレベルは目安であるため、Intermediate Iの学生が「~2」の科目を履修することも可能。
- 履修上の注意
 教員が異なれば(もしくは科目コードが異なれば)、同じ科目名のもを重複して履修することができる。
 英文学科、英語学科、国際教養学部、理工学部英語コースの学生は履修できない。SPSFコースの学生は学科の指定がない限り履修できない。
- 出席回数について
 語学科目の出席回数に関する基準が適用される。詳細については履修要覧「語学科目履修上の注意」の「出席回数について」を確認すること。

(注9)日英両内容で開講しているため両方を履修することはできない。

日本語開講科目	英語開講科目
ジェンダーの平等 国連・国際協力、世界と日本	GENDER EQUALITY, INTERNATIONAL COOPERATION, UN, GLOBAL COMMUNITIES AND JAPAN
データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎	FUNDAMENTALS OF DATA SCIENCE AND ENGINEERING
人工知能基礎	FUNDAMENTALS OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE
データサイエンスと人工知能の実践	PROGRAMMING IN DATA SCIENCE AND ARTIFICIAL INTELLIGENCE

(注10)履修にあたっては、全学共通科目の「データサイエンス概論」もしくは「Overview of Data Science」を修得済であること。
 (注11)履修にあたっては、全学共通科目の「データサイエンス概論」を修得済であること。また、「データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎」および「人工知能基礎」を修得済であることが望ましい。
 (注12)2021年度以前に開講していた「国際高等教育論(科目コード:099594)」の単位を取得済の学生は履修できない

実践型プログラム科目 ※事前選抜あり（一部通常の履修登録の方法による）。詳細は、実践型プログラム科目に関するページを参照すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目 〔選択科目〕	N99350	ASA209-02m00	東南アジアに学ぶ（実践型プログラム） A	2	休講	安野 正士		夏期集中講義
	N99351	ASA210-02m00	東南アジアに学ぶ（実践型プログラム） B	2	秋集中	安野 正士		春期集中講義
	N99364	SEP201-02e00	SUSTAINABILITY STUDY ON SADO ISLAND	2	春集中	黄 光偉		夏期集中講義
	N99302	SEP203-02m00	GLP グローバルリーダーシップ・プログラム	2	春集中	杉浦 未希子		夏期集中講義
	N99305	SEP204-02m00	国連の役割と機能（国連集中研修プログラム）	2	秋集中	*近藤 哲生		春期集中講義
	N99339	SEP205-02m00	ジュネーブ国際機関集中研修プログラム	2	春集中	*近藤 哲生		夏期集中講義
	N99335	SEP217-02m00	エストニア・スタディツアー：持続可能な社会構築に向けた教育の可能性	2	秋集中	丸山 英樹		夏期集中講義
	N99336	SEP218-02m00	インドの社会経済・人間開発に学ぶ：南インドのケララ州を事例に	2	春集中	プテンカラム ジョ ンジョセフ		夏期集中講義
	N99358	SEP219-02m00	日本のなかの多様性	2	秋集中	コ) 出口 真紀子		春期集中講義
	N99359	SEP220-02m00	「世界がキャンパス」米国政治経済メディア現地体感実践プログラム	2	春集中	安野 正士		夏期集中講義
	N99360	SEP221-02m00	フィールドワークの実践を通じて学ぶマレー世界	2	春集中	福武 慎太郎		夏期集中講義
	N99361	SEP222-02m00	アジアのなかの「日本」	2	春集中	権 香淑 李 ウォンギョン		夏期集中講義、COIL科目
	N99362	SEP223-02m00	ラテンアメリカの中の日本-ペルーの中の日系社会	2	春集中	コ) 出口 真紀子		夏期集中講義、COIL科目
	N99346	SEP225-02m00	多文化共生社会のリーダーシップ	2	春集中	李 ウォンギョン		夏期集中講義、COIL科目
	N99363	SEP236-02m00	現代インドの社会・文化・歴史を学ぶフィールドワークinカルナタカ	2	秋集中	D SOUZA ARUN		春期集中講義
	N99365	SEP238-02m00	国際協働ボランティア（短期）	2	秋集中	梅宮 直樹		春期集中講義
	N99357	SEP241-02m00	AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	2	春集中	未定		夏期集中講義
	N99366	SEP242-02m00	アフリカに学ぶA	4	春集中	大平 和希子		夏期集中講義
	N99367	SEP243-02m00	アフリカに学ぶB	4	秋集中	大平 和希子		春期集中講義
	N99356	SEP201-02m00	オーストラリア・サミット・プログラム	2	秋集中	森下・島田		春期集中講義

インターンシップ科目 ※事前選抜あり。詳細は、インターンシップ科目に関するページを参照すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	外国語	備考
全学共通科目 (選択科目)	N99317	SEP210-02m00	グローバルインターンシップ(短期)	2	春集中	コ) 安野 正士		夏期集中講義
	N99317	SEP210-02m00	グローバルインターンシップ(短期)	2	秋集中	コ) 安野 正士		春期集中講義
	N99330	SEP213-02j00	経済同友会連携インターンシップ	2	春集中	*増山 美佳		夏期集中講義
	N99352	SEP234-02m00	UDトラックスインターンシップ -A DOOR TO A WORLD LEADER IN SUSTAINABLE TRANSPORT SOLUTIONS-	2	春集中	コ) 鈴木 隆		夏期集中講義、UDトラックス連携講座

2 グローバル教育センター

グローバル教育センターについて

講義科目（全学共通科目）

インターンシップ科目

海外短期研修

実践型プログラム

その他プログラム

SUMMER SESSION IN EAST ASIAN STUDIES

グローバル教育センターについて

グローバル教育センターでは、すべての学生がグローバル・シチズン（地球市民）としてグローバル社会で活躍できるような学びの機会を全学横断的に提供しています。グローバル教育センターは、多くの多様な全学共通科目を提供しつつ、交換留学、実践型プログラム、海外短期研修、インターンシップ科目など座学を超えた学びの機会を数多く提供しています。グローバル教育センターに所属する国際経験豊富な教員が担当する科目も、国境や文化の壁を超えて世界全体の平和、人権、ダイバーシティ、環境保護などに注目し、複数の学部学科の学生や留学生と肩を並べて学ぶことができ、日本にいながら海外大学生とオンラインで繋がり共に学ぶことができる、などの特徴があります。

① 講義科目（全学共通科目）

平和構築、和平調停、国際関係、国際協力、政治、教育、メディア、環境、人類学など、幅広い分野で講義科目を開講しています。また、そのうちの多くが英語による科目です。必要な英語力は科目によって異なります。高度な教養を身に付けるだけでなく、自分の専門分野の学習をさらに深めるため、あるいは学際的な学びへと発展させるために、積極的な履修を期待しています。

② インターンシップ科目（全学共通科目）

本学と協定を結んだ企業、国際機関、団体などでインターンシップ（就業体験）をすることで全学共通科目の単位が付与されます。インターンシップは、夏期・春期休業中に2～6週間実施する短期型と、学期中に2～6カ月間で実施をする中期型・長期型があります。

③ 海外短期語学講座

夏期・春期休業中の3～5週間、本学の交換留学協定校等の付属語学学校が主催する語学プログラムに参加します。所定の成果を修めた者には、当該言語科目の単位が付与されます。言語教育研究センター開講科目ですが、グローバル教育センターがプログラムを運営しています。【p. 語学37～を参照】※

④ 海外短期研修

夏期・春期休業中の2～6週間、本学の交換留学協定校等で実施される短期プログラムに参加し、外国語で専門科目を学びます。認定・単位数はプログラムにより異なります。本研修参加のためには一定の語学能力が求められており、語学能力を活用しながら集中的に専門科目を学びたい学生に向いています。

⑤ 実践型プログラム

主に夏期・春期休業中に、海外または国内においてフィールドワーク等を通じて実践的に学ぶプログラムです。各プログラムは、本学の開講科目として取り扱われ、事前/事後指導に全て参加し、現地研修において所定の成果を修めた者には、全学共通科目（選択科目）として単位が付与されます。

⑥ 交換留学

本学の交換留学協定校へ、協定に基づき大学の代表として派遣される留学プログラムです。留学期間は1学期～1年で、留学開始約1年前に学内選考があります。

⑦ 日本アフリカ協働実践プログラム

アフリカ地域の社会・文化・歴史・政治・経済・環境学に関する知見を体系的に取得するとともにフィールドワークを介して実践的な学びを得ます。複数の科目を履修することで、学際的な視点から、グローバルな課題発見・解決を目指し、多様な分野の知識やアフリカ地域についての知識を体系的に身につけられます。

⑧ Sophia AIMS (SAIMS) プログラム

本学の提携大学であるASEAN諸国4カ国の7大学との交換留学プログラムで、各大学が提供する様々な分野を1学期間、英語で学ぶことができます。また、ASEANからの留学生と共に、SAIMSプログラム科目の履修が可能です。

⑨ Latin America Program (LAP)

本学の提携大学である中南米6カ国13大学への交換留学プログラムです。留学による相手国の言語や文化の修得のみならず、本学での中南米からの留学生とスペイン語・ポルトガル語で開講される授業や課外の交流を通して、様々な角度から理解を深める多層的な学生交流プログラムです。【p. 全学59を参照】※

⑩ Summer Session in East Asian Studies

7月に海外の大学生等を対象に日本およびアジアの社会、歴史、経済、芸術、言語等に関わる講義を英語で提供するサマーセッションを開講しています。留学生向けのプログラムですが、本学の学生も履修可能です。【p. 全学60を参照】

※③～⑨のプログラム詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」も参照してください。

講義科目（全学共通科目）

グローバル教育センターに所属する国際経験豊富な教員が担当する全学共通科目の一例を紹介します。記載内容は変更となる可能性があります。下記の科目を履修する場合は、履修要覧の全学共通科目のページおよびシラバスを参照してください。

1. 科目例（2026年度）

教員名	専門分野	担当科目	開講期
東 大作	国際関係論、平和構築、和平調停	自主研究（グローバル課題研究）：人間の安全保障と平和構築 ※「人間の安全保障と平和構築」連続セミナーに参加しつつ学びます。	春学期
		INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	春学期
		INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	春学期
		DEBATE ON PEACEBUILDING	春学期
		平和構築とメディア	春学期
		平和構築入門	4Q
		和平調停～世界各地で勃発する戦争を止めるために	4Q
杉浦 未希子	水資源管理、エコロジー、水と農業と社会	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1Q
		CONSERVATION	春学期
		ENVIRONMENTAL SCIENCE	春学期
		SUSTAINABLE DEVELOPMENT	3Q
		CONSERVATION	秋学期
水谷 裕佳	文化人類学、北米地域研究、境界研究、先住民研究	地理的境界と人々の暮らし	春学期
		文化復興と民族：北米先住民の現在	春学期
		CULTURAL REVITALIZATION AND COMMUNITY BUILDING	春学期
		地理的境界と人々の暮らし	休講
		文化復興と民族：北米先住民の現在	休講
梅宮 直樹	国際教育協力論、国際教育開発論、国際高等教育論、比較国際教育学	国際教育開発・協力論（理論と課題）	春学期
		国際高等教育論	春学期
		INTERNATIONAL HIGHER EDUCATION	秋学期
		INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION -OVERVIEW AND MANAGEMENT METHOD	秋学期
		国際教育開発・協力論（事例研究）	秋学期
李 ウォンギョン	国際関係論、デジタル外交、東アジア地域研究	グローバルメディアと日本	春学期
		現代韓国社会の理解	春学期
		留学準備講座	1Q・3Q
		東アジアの諸問題とイエズス会教育（上智・西江共同開講科目）	秋学期
		現代アジア社会の理解	秋学期
GLOBAL MEDIA AND JAPAN	秋学期		

大平 和希子	アフリカ地域研究、アフリカ政治学、国際関係学	グローバル社会の中のアフリカ	春学期
		演習（アフリカ・アジア関係）	春学期
		IMAGINED AFRICA AND BEYOND	春学期
		国際協力概論-日本による開発援助の潮流と仕組み-	秋学期
		東アフリカの歴史と政治	秋学期

インターンシップ科目

本学と協定を結んだ実習先（グローバル企業、国際機関等の日本代表部や海外事務所、国際協力団体、駐日外国公館、報道機関など）でインターンシップ（就業体験）をし、事前・事後の講義受講や課題提出を行うことで全学共通科目（選択科目）の単位が付与されます。就業・実務経験を通じて、大学で学んだ専門知識や技能をグローバル社会の中でどのように活かすのか、あるいは自分が残りの大学生活で何を学ぶべきか、といった気づきを得るため、主体的に学ぶ姿勢が求められる科目です。

インターンシップ科目の履修にあたっては、別途説明会・選抜を行います。説明会・募集情報は、My Sophiaで発表します。最新の情報はMy Sophiaの「グローバル教育センター」メニュー、またはグローバル教育センター窓口（2号館1階）で確認してください。下記の実習先例は過去の募集実績です。各学期の募集実習先はMy Sophiaで発表します。

1. 科目の種類と実習先例

科目名（単位数）	学期（実習期間）	過去の募集実習先（年度により募集実習先は異なる）※は海外での実習	
経済同友会連携 インターンシップ (2単位)	春学期 (夏期休業中、2~4週 間) 【対象学年：2年生】	【2025年度】 (株)シグマックス / オイシックス・ラ・大地(株) / (株)日本レジストリサービス / 住友林業(株) / 野村證券(株) / (株)キッツ / 寺田倉庫(株) / 日本マクドナルド(株)	
グローバル インターンシップ (短期) (2単位)	春学期 (夏期休業中、2~6週 間) 秋学期 (春期休業中、2~6週 間) 【対象学年：2年生以上】	グローバルビジネス 分野	【2025年度】※は海外実習 ※イオン(株) / (株)パソナグループ / ※イオンフィナンシャルサービス(株) / 三菱電機(株) / ※日本航空(株) / ※全日本空輸(株) / ※NTTデータルーマニア / (公財)国際通貨研究所 / (株)フジタ / (株)オンワードホールディングス
		国際協力分野	【2025年度】 アフリカ開発銀行(AfDB) / (独)国際協力機構(JICA) / UNITAR CIFAL Japan
		グローバル・メディア 分野	【2025年度】 (一社)共同通信社
		グローバル・ポリティクス 分野	【2025年度】 駐日ブルキナファソ大使館 / 駐日カメルーン大使館 / ルクセンブルク貿易投資事務所 / チェコセンター東京 / インスティトゥト・セルバンテス東京
UDトラックス インターンシップ -A Door to a World Leader in Sustainable Transport Solutions- (2単位)	春学期 (夏期休業中、3~4週 間) 【対象学年：2年生以上】	UDトラックス(株)	
Sophia GED グローバル インターンシップ (6単位)	秋学期 (5~6ヶ月) 【対象学年：3年生以上】	Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd. (海外オンライン実習)	
グローバル インターンシップ (長期) (6単位)	春学期・秋学期 (3~5ヶ月) 【対象学年：3年生以上】	【2025年度】 ※国際移住機関(IOM) / ※国際連合工業開発機関(UNIDO) / 駐日パナマ大使館 / (株)コーエイリサーチ&コンサルティング / (独)国際協力期間(JICA) / チェコセンター東京	

2. 履修にあたっての注意事項

- ・実習先により、実施時期、実習期間、対象学年、申込要件が異なります。詳細は、My Sophiaに掲載される「履修申込要項」を十分に確認してください。
- ・インターンシップ科目は選抜によって履修者を決定し、通常の履修登録期間とは異なる時期に履修登録を行います。派遣が決定した時点で、該当学期及びその後の履修について、必ず学事センターに相談してください。
- ・実習先によっては、前年度、もしくは前の学期に募集・選抜を実施します。募集情報は、My Sophiaに掲載しますので、早めに確認するようにしてください。
- ・成績評価は、“P”（合格）もしくは“X”（不合格）のいずれかとなります。“P”、“X”で表記される成績については、GPAの計算に含まれません。
- ・「インターンシップ科目」は、履修登録の際の各学期および年間の「最高履修限度」の単位数には含まれません。
- ・「インターンシップ科目」履修学期をもって卒業見込の学生は、参加は可能ですが単位は付与されません。
- ・2019年度以前に入学した国際教養学部（国際教養学）の学生は参加するインターンシップ科目の単位数分の学費がかかります。学費の請求は履修登録の処理が終わってからになります。

海外短期研修

※下記内容は変更、中止される可能性があります。また下記以外にも、追加で新たに実施が決定されることもあります。最新の情報についてはグローバル教育センター（2号館1階）に確認してください。

※夏期・春期休業中の2～6週間、本学の交換留学協定校等で実施される短期プログラムに参加し、外国語で専門科目を学びます。認定・単位数はプログラムにより異なります。本研修参加のためには一定の語学能力が求められており、語学能力を活用しながら集中的に専門科目を学びたい学生に向けています。

①本学の修得単位として認定するもの

大学名	講義での使用言語	実施国名	授業期間	付与単位数	対象学科	成績・単位の取り扱い
カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)	英語	アメリカ	夏期休業中	参加者の履修科目による	全学部生可	*全学共通科目（選択科目）または学科科目として認定可。語学科目としての認定不可。 *事前に所属学科長と面談・相談のうえ参加し、学生が帰国後単位換算願を提出する必要がある。 *2026年度秋学期分単位として認定し、修了した者の成績は“N”（認定）となる。
アンジェ高等商業科学大学 (ESSCA)	英語	ハンガリー	春期休業中	参加者の履修科目による	全学部生可	*全学共通科目（選択科目）または学科科目として認定可。語学科目としての認定不可。 *事前に所属学科長と面談・相談のうえ参加し、学生が帰国後単位換算願を提出する必要がある。 *2027年度春学期分単位として認定し、修了した者の成績は“N”（認定）となる。 *本学の交換協定に基づき実施されるため、授業料は免除となる（航空運賃、宿泊費等は自己負担）。

※履修学期をもって卒業見込みの学生は、参加は可能ですが単位は付与されません。

②本学の開講科目として取り扱うもの

大学名	講義での使用言語	実施国名	授業期間	付与単位数	対象学科	成績・単位の取り扱い	開講学部・学科
カリフォルニア大学デービス校	英語	アメリカ	夏期休業中	2	理工学部のみ	*理工共通科目Ⅰ群の選択必修科目として算入可。 *2026年度春学期分単位として付与され、修了した者の成績は“P”となる。	理工学部共通
ノートルダム大学	英語	アメリカ	夏期休業中	2	理工学部のみ	*理工共通科目Ⅱ群の選択必修科目として算入可。 *2026年度春学期分単位として付与され、修了した者の成績は“P”となる。	理工学部共通
オックスフォード大学	英語	イギリス	夏期休業中	2	全学部生可	*全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。語学科目としての算入不可。 *2026年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	英語学科
ロンドン大学SOAS	英語	イギリス	夏期休業中	4	全学部生可	*全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。語学科目としての算入不可。 *2026年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	英語学科
ビクトリア大学	英語	カナダ	夏期休業中	4	全学部生可	*経営学科生は学科科目として算入可。 *経営学科生以外は全学共通科目（選択科目）もしくは学科科目として算入可。 *2026年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	経営学科
トリア大学	ドイツ語	ドイツ	夏期休業中	2	ドイツ語学科のみ	*外国語学部ドイツ語学科選択科目「ドイツ語Ⅲ」として算入可。 *2026年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。 *問合せ先：ドイツ語学科事務室	ドイツ語学科
ミュンヘン大学	ドイツ語	ドイツ	夏期休業中	2	ドイツ語学科のみ	*外国語学部ドイツ語学科選択科目「ドイツ語Ⅲ」として算入可。 *2026年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。 *問合せ先：ドイツ語学科事務室	ドイツ語学科
教皇立ハベリアナ大学	イスパニア語	コロンビア	夏期休業中	2	全学部生可（ただし、定員を超えた場合はイスパニア語学科生優先）	*イスパニア語学科生は学科科目として算入可。ただし、専攻外国語としてのイスパニア語科目として算入する場合は学科の指導に従うこと。 *イスパニア語学科生以外は全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。 *2026年度春学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	イスパニア語学科
ノースカロライナ大学シャーロット校	英語	アメリカ	春期休業中	2	理工学部のみ	*理工共通科目Ⅰ群の選択必修科目として算入可。 *2026年度秋学期分単位として付与され、修了した者の成績は“P”となる。	理工学部共通
パリ政治学院	英語	フランス	春期休業中	4	全学部生可	*全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。語学科目としての算入不可。 *2026年度秋学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	フランス語学科
西オーストラリア大学	英語	オーストラリア	春期休業中	4	全学部生可（ただし、定員を超えた場合は法学部生優先）	*法学部生は学科科目として算入可。 *法学部生以外は全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。 *語学科目としては算入不可。 *2026年度秋学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	法学部

大学名	講義での使用言語	実施国名	授業期間	付与単位数	対象学科	成績・単位の取り扱い	開講学部・学科
デウスト大学	イスパニア語	スペイン	春期 休業中	2	全学部生可 (ただし、 定員を超え た場合はイ スパニア語 学科生優 先)	*イスパニア語学科生は学科科目として算入可。ただし、専攻外国語としてのイスパニア語科目として算入する場合は学科の指導に従うこと。 *イスパニア語学科生以外は全学共通科目（選択科目）または学科科目として導入可。 *2026年度秋学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	イスパニア語 学科
タリン大学	ロシア語	エストニア	春期 休業中	2	全学部生可 (ただし、 定員を超え た場合はロ シア語学科 生優先)	*ロシア語学科生は学科科目として算入可。ただし、専攻外国語としてのロシア語科目として算入する場合は学科の指導に従うこと。 *ロシア語学科生以外は全学共通科目（選択科目）または学科科目として算入可。 *2026年度秋学期に単位が付与され、合格した者の成績は、“P”となる。	ロシア語学科

※詳細は各開講元のページを参照すること。

※履修学期をもって卒業見込みの学生は、参加は可能ですが単位は付与されません。

実践型プログラム

※下記内容は変更、中止される可能性があります。最新の情報についてはグローバル教育センター（2号館1階）に確認してください。

※主に夏期・春期休業中に、海外または国内においてフィールドワーク等を通じて実践的に学ぶプログラムです。各プログラムは、本学の開講科目として取り扱われ、事前指導に全て参加し、現地研修において所定の成果を修めた者には、全学共通科目（選択科目）として単位が付与されます。

プログラム名	授業期間	付与単位数	成績・単位の取り扱い	プログラム概要
AJCU-AP サービスラーニング・プログラム	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	イエズス会の教育精神「For Others with Others」に基づいた人間的な成長を目指し、環境保全・地域開発をテーマに、アジア諸国の学生と共に社会貢献について考え、現地にて実践するプログラム。 *2026年度はInstituto Sao Joao de Brito（東ティモール）にて実施予定
グローバルリーダーシップ・プログラム	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	アジアのイエズス会大学から学生が集い、テーマに沿って学内での事前・事後指導、現地での討論等を通じてキリスト教的人間教育を理解し、グローバル社会で活躍するリーダーの育成を目指すプログラム。 *2026年度は西江大学（韓国）にて実施予定
東南アジアに学ぶ （実践型プログラム）A	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定。 *合格した者の成績は“P”（合格）となる。	歴史や文化の多様性に富み、ダイナミックに変貌している東南アジアのメコン地域を対象に実施する。メコン地域内の経済活動を促進してきた3つの経済回廊のうち、タイの東部からカンボジアとベトナムを繋ぐ「東部・南部経済回廊」を巡り、工業団地やインフラ視察、歴史・文化遺産訪問、国境地帯の観察、学生交流等を通じて体験的に学ぶプログラム。さらに、メコン地域の経済社会発展を支援する国際・政府機関の職員から講義を受け、プロジェクト形成や実施上の課題について学ぶ
インドの社会経済・人間開発に学ぶ：南インドのケララを実例に	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	南インドのケララ州の経済開発、労働問題、人間開発などの特徴や課題について、現地の状況に直接触れながら学ぶプログラム。
ジュネーブ国際機関集中研修プログラム	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	国際機関本部が集中しているスイス・ジュネーブに滞在し、関係機関の職員から直接受ける講義や質疑応答を通して各国際機関の役割や活動を学ぶとともに、世界が直面する様々な課題について理解を深める。
多文化共生社会のリーダーシップ	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	米国におけるダイバーシティやジェンダーの様々な課題、そして多様性を踏まえたアメリカ（ワシントン州）ゴンザガ大学のリーダーシップ研究専門の学部・大学院であるSchool of Leadership Studiesによって企画・開講されるプログラム。米国におけるダイバーシティやジェンダーの様々な課題、そして多様性を踏まえた包摂的リーダーシップについて、ゴンザガ大学教員による座学、日米の学生同士のアクティビティとディスカッションなどを実践する。プログラムの後半にはシアトルを訪問、現地の企業などを訪問する予定である。
フィールドワークの実践を通じて学ぶマレー世界	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	東南アジア島嶼地域の国々に滞在しながら、フィールドワークの手法を実践的に学ぶ。およそ2週間の現地滞在期間に、ホームステイをしながら提携校での現地語研修および文化、歴史に関する講義を受講し、その後、提示された課題にもとづいて、フィールドワークを実施する。
「世界がキャンパス」米国政治経済メディア現地体感実践プログラム	夏期休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	今講座は、事前講義と現地体感取材を通じて、『米国の歴史と今』を脳と心で理解し、帰国後プレゼンテーションで、現地での学びを『自らの未来』につなげていくことがテーマである。事前講義は、異文化コミュニケーション論、メディア論、米国経済及び政治を扱う。その上で、現地では、プレゼンテーション能力や取材力を高める実践に臨む。

プログラム名	授業 期間	付与 単位数	成績・単位の取り扱い	プログラム概要
アフリカ学A	夏期 休業中	4	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	アフリカ地域の歴史と現在（政治・経済・文化・日常生活）について、現地での講義と実習を中心に学ぶプログラム。現地大学の他、現地NPO、日本国大使館、JICA事務所等への訪問を予定。これらの訪問先において、現地学生をはじめ、地域の活動家、国際協力関連に携わる方々等との幅広い人的交流を通して、学生自身が学びを深めることを目的とする。
ラテンアメリカのなかの日本	夏期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	このプログラムは、南米のペルーへ赴き、「人の移動と共生」について学ぶ。リマの移民博物館を訪問し、日系人コミュニティの活動について理解を深めるほか、野内与吉が初代村長を務めたマチュピチュ村も訪問する。トランスナショナルな「南米日系人」の存在と、彼らの文化や多様な価値観に直接触れることにより、異文化と対話する力、粘り強く問題を解決する力、社会的正義を追求する姿勢を涵養し、「他者のために、他者とともに」協働できる人材へと成長することを目指す。
アフリカに学ぶB	春期 休業中	4	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	アフリカ地域の歴史と現在（政治・経済・文化・日常生活）について、現地での講義と実習を中心に学ぶプログラム。現地大学での講義、社会課題解決のための活動団体による研修、歴史・文化施設の訪問を予定。これらの訪問先において、現地学生をはじめ、研究者や地域の活動家に携わる方々等との幅広い人的交流を通して、学生自身が学びを深めることを目的とする。
エストニア・スタディーズ：持続可能な社会構築に向けた教育の可能性	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度春学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	時期によってはバルト海周辺国も含めるが、基本的にエストニアの教育機関などの活動を見学し、現地の学生や関係者とディスカッションを通して、教育プログラムを開発する。特にエストニアにおける環境保全やICT活用などの革新的取り組みと工夫を学び、持続可能な社会構築への示唆を得ることを目的とする。
東南アジアに学ぶ（実践型プログラム）B	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	東南アジアのメコン地域における経済社会発展の拠点であるタイで実施され、首都のバンコクと北部タイのチェンライとその郊外を訪問する。バンコクにおいてはダイナミックに変貌する経済社会や多様な文化を体感し、チェンライでは、イエズス会が設置した高等教育機関「ザビエル学習コミュニティ」に滞在し、少数山岳民族出身の学生との協働学習を行う。北部タイの経済社会課題に関する講義、少数山岳民族の村への訪問農作業体験、国境地帯の観察等を柱とするプログラム。
国連の役割と機能（国連集中研修プログラム）	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	国連の役割と機能に関する理解を深めるために、実際に国連の活動に従事している職員達からニューヨーク国連本部で講義を受ける。その講義を通じて、国連の理論と実践について考察する。
オーストラリア・サミット・プログラム	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	オーストラリア国立大学の教職員・学生と協働し、一週間にわたりグローバル社会の現代的課題について議論する学生サミット型のプログラム。サミットでは、教員や実務家による講義、学生同士の議論、ロールプレイ、フィールドワークに参加し、それらを通じて、現代的な課題の問題の核心を探索し、課題の解決に向けた共同宣言を作り上げる。*2026年度は上智大学（日本）にて実施予定。
日本のなかの多様性	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	日本に所在する多様性を有するコミュニティ（在日コリアン、部落、ラテンアメリカなど）に注目し各年でテーマ設定する。 2026年度は、「部落差別」をテーマに、日本の被差別部落出身者が直面する現代的な差別をどのように受けてきたか、そして差別に立ち向かうマジョリティ側の活動を学ぶ。
アジアのなかの「日本」	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	本科目では、アジア各国と日本との関係史を踏まえつつ、地域に目線をおき、脱植民地化（decolonization）が埋め込まれた現場を通して、過去の歴史と現在の理解を深めるきっかけを得るとともに、未来に向けた望ましい関係構築の視座を獲得することを目指す。
現代インドの社会・文化・歴史を学ぶフィールドワークinカルナタカ	春期 休業中	2	*全学共通科目（選択科目）としてのみ認定可。 *2026年度秋学期分単位として認定し、合格した者の成績は“P”（合格）となる。	南インド・カルナタカ州のマンガロールとバンガロールを舞台に、現地イエズス会大学や企業・文化施設の訪問を通じて、インドの社会・文化・歴史を多角的に探究する約2週間のプログラム。日本とインドの相互理解と協力関係の深化を目指す。

※履修学期をもって卒業見込みの学生は、参加は可能ですが単位は付与されません。

日本アフリカ協働実践プログラム

Sophia-Africa Future Initiatives for Collaborations (SAFICs)

日本アフリカ協働実践プログラムの目的

上智大学は、文化人類学・社会学・政治学・経済学・地球環境学・開発研究などの専門分野を基軸としながら、アフリカ地域の数多くの教育機関や国際機関と協定を締結し、その連携のもとアフリカ地域の社会や文化に関して卓越した研究成果をあげています。

一方、アフリカ地域では経済の急速な発展による大気汚染や水質汚染、森林伐採など、環境への負荷が深刻化しており、環境保全を犠牲にせずに経済成長を実現する方法を模索することが必要です。「日本アフリカ協働実践プログラム」では、人類学、社会学、経済学、地球環境学など多角的なアプローチから、主にアフリカ地域における経済発展と環境保全を両立した持続可能な循環型社会の実現に向けて、広く社会に貢献する学生を育成することを目的としています。

履修証明「日本アフリカ協働実践プログラム」履修科目

アフリカ地域の社会・文化・歴史・政治・経済・環境学に関する知見を体系的に取得するとともにフィールドワークを介して実践的な学びを得ます。当該プログラムを修了すると、学際的な視点から、循環型社会の実現に関わる多様な分野の知識やアフリカ地域についての知識を体系的に身につけられます。

具体的には、以下の科目群から必要な単位を取得した学生に対して、「日本アフリカ協働実践プログラム」の修了証明書(オープンバッジ*)を発行します。

*オープンバッジとは：デジタルで発行・共有できる技能証明(デジタル証明書)のことです。学修や資格取得など、何らかの成果を達成したことをオンライン上で証明できます。

※担当者等の詳細は各開講元のページを、単位の取り扱いについては所属学科のページを参照すること。また、日本アフリカ協働実践プログラム自体についてはグローバル教育センター(2号館1階)に問い合わせること。

基礎科目(必修)

履修証明「日本アフリカ協働実践プログラム」を希望する場合は、以下①②いずれかの科目を必ず履修すること。

科目名	授業言語	開講学期	開講元
①SOPHIA-AFRICA FUTURE INITIATIVES FOR COLLABORATIVE SOLUTIONS (SAFICs)	英語	春学期・秋学期	グローバル教育センター
②INITIATIVES SOPHIA-AFRIQUE POUR DES SOLUTIONS COLLABORATIVES	フランス語	秋学期	フランス語学科

※Initiatives Sophia-Afrique pour des Solutions and Collaborativesは2027年度以降開講予定。①または②のいずれかを履修すること。

選択必修科目

履修証明「日本アフリカ協働実践プログラム」を希望する場合は、以下から3科目以上を選択して履修すること。

※以下は一部の科目例です。対象科目の一覧は、別途My Sophiaで掲出します。

【日本アフリカ研究】科目群	授業言語	開講学期	開講元
グローバル社会の中のアフリカ	日本語	春学期	グローバル教育センター
東アフリカの歴史と政治	日本語	秋学期	グローバル教育センター

【日本アフリカ研究】科目群	授業言語	開講学期	開講元
IMAGINED AFRICA AND BEYOND	英語	春学期	グローバル教育センター
アフリカ政治論	日本語	秋学期	総合グローバル学科
アフリカ・ジェンダー論	日本語	秋学期	総合グローバル学科
フランス語圏アフリカの社会と経済	日本語	春学期	フランス語学科

【国際協力学研究】科目群	授業言語	開講学期	開講元
国際協力概論-日本による開発援助の潮流と仕組み-	日本語	秋学期	グローバル教育センター
国際高等教育論	日本語	春学期	グローバル教育センター
INTERNATIONAL HIGHER EDUCATION	英語	秋学期	グローバル教育センター
INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION - OVERVIEW AND MANAGEMENT METHOD OF JAPAN' S INTERNATIONAL COOPERATION -	英語	秋学期	グローバル教育センター

【地球環境学研究】科目群	授業言語	開講学期	開講元
CONSERVATION	英語	春学期・秋学期	グローバル教育センター
SUSTAINABLE DEVELOPMENT	英語	1Q/ 3Q	グローバル教育センター
地球環境学への招待	日本語	春学期	全学共通科目
INVITATION TO GLOBAL ENVIRONMENTAL STUDIES	英語	秋学期	全学共通科目

実践科目

履修証明「日本アフリカ協働実践プログラム」を希望する場合は、以下から1科目以上を選択して履修すること。

科目名	授業言語	開講学期	開講元
アフリカに学ぶ	英語・日本語	春学期集中・秋学期集中	グローバル教育センター
SADO PROJECT	英語・日本語	春学期集中	グローバル教育センター
国際協働ボランティア（短期）	英語・日本語	秋学期集中	グローバル教育センター
国際協働ボランティア（長期）	2027年度以降開講予定		
グローバルインターンシップ（短期）@在京アフリカ大使館	英語・日本語	春学期集中・秋学期集中	グローバル教育センター
交換留学・一般留学（アフリカ地域）	英語	-	報告書の提出が必要（注）

（注）アフリカ地域の協定校での交換留学または一般留学に参加した学生は、留学修了をもって実践科目の履修に充てることが可能です。希望する場合は、「日本アフリカ協働実践プログラム留学修了報告書」を提出すること。

Sophia AIMS (SAIMS) プログラム科目

「ヒューマン・エコロジー：社会と自然の多様性と連結性」を中心テーマとし、ASEANの学生と協働して既存の人文・社会および自然科学の枠組みを超えて「人間開発」に取り組むことを目指す学融合型プログラムです。自らASEAN諸国へ留学すること、ASEANから本学で受け入れている学生との交流を通じて、国際的な視野を持った人材育成を目指しています。SAIMSプログラム参加者には、以下の科目の履修を強く推奨します。

- ※ 下記の科目はプログラムに参加しない学生でも受講は可能で、授業言語はすべて英語で行う。語学スコア等の提出は求めないが TOEFL79 (iBT) 相当の英語力が必要。
- ※ 担当教員等の詳細や単位の取り扱い、また、SAIMS プログラム自体の問い合わせに関してはグローバル教育センター (2号館 1F) に問い合わせること。

科目名	開講学期	開講元
CONSERVATION	春学期・秋学期	全学共通科目
ENVIRONMENTAL SCIENCE	春学期・秋学期	全学共通科目
SUSTAINABLE DEVELOPMENT	1Q・3Q	全学共通科目

Latin America Program (LAP) 科目

LAPは文部科学省「大学の世界展開力強化事業（中南米）」採択プログラムとして運営したプログラムで、その枠組みで実施した主要な科目は持続可能な範囲で継続して開講しています。LAPで開講する以下の科目は、中南米をはじめとする海外からの留学生と共に学ぶことや国内外での多文化体験を通じて、多角的な視野で問題解決に向けて協働できる力を養うというLAPの目標にあった学修成果を目指します。LAPの参加者には、以下の科目の履修を強く推奨します。

- ※ 担当者等の詳細は () 内の各開講元のページを、単位の取り扱いについては所属学科のページを参照すること。また LAP 自体の問い合わせに関してはグローバル教育センター (2号館 1F) に問い合わせること。

科目名	開講学期
教皇立ハベリアナ大学 短期研修 (外国語学部)	春 (夏期休業中)
JAPANESE POP CULTURE (全学共通科目)	秋

(注) 以下の3演習は、LAP参加学生に強く履修が推奨される。各科目の詳細は、外国語学部ラテンアメリカ研究コースを参照すること。

科目名	開講学期 (開講元)
「日・西語圏比較文学」	秋 (イスパニア語学科)
「演習 (在日ブラジル人教育・社会事情研究) 1」	春 (ポルトガル語学科)
「演習 (在日ブラジル人教育・社会事情研究) 2」	秋 (ポルトガル語学科)

東アジアの諸問題とイエズス会教育 (上智・西江共同開講科目)

本科目 (全学共通科目) は、韓国・西江大学の学生との交流を含む科目です。オンラインでの合同授業を実施するほか、週末 (2泊3日) を利用して学期期間中に現地での学生交流 (2026年度は韓国への渡航を予定。渡航費は自己負担) を実施します。隣国理解を軸とし、「東アジアにおける国連のSDGs とイエズス会UAPs (Universal Apostolic Preference) 研究」の課題研究を目的とする科目となります。

履修にあたっては、説明会および事前選抜を行います。説明会・募集情報等詳細については、My Sophiaで掲出します。

SUMMER SESSION IN EAST ASIAN STUDIES

1961年に始まり60年以上の歴史を持つ上智大学のSummer Session in East Asian Studiesは、海外の大学生等を対象とした3週間の短期プログラムです。日本及び東アジアの社会、歴史、経済、芸術、言語等に関する講義を英語で開講することにより、受講者に日本及び東アジアの視点から今日の世界を考察してもらうことを目的としています。これまでに世界中の国々から累積で14,000人以上が参加している歴史あるプログラムです。

本学の学生も履修が可能ですが、通常の学期中に毎日授業が行われるプログラムのため、他の科目の履修と重複しないよう十分注意が必要です。

1. 開講期間と科目

2026年度は下記期間で開講します。科目は変更となる可能性があります。

2026年7月1日から7月22日まで

East Asian Studies

科目コード	科目名	単位
HSZ200	MODERN HISTORY OF JAPAN	2
LIZ334	JAPANESE LITERATURE AND THE CITY	2
SOZ480	CONTEMPORARY JAPANESE SOCIETY	2
SOZ440	CONTEMPORARY CHINESE SOCIETY	2
ENZ200	GLOBAL SUSTAINABILITY OUTLOOK AND PRACTICE IN JAPAN	2
EDZ200	EDUCATION IN JAPAN	2
LNZ200	JAPANESE LANGUAGE AND CULTURE	2
ECZ200	THE JAPANESE ECONOMY IN A COMPARATIVE PERSPECTIVE	2
ASZ200	BUSINESS AND TECHNOLOGY IN EAST ASIA	2
ARZ201	JAPANESE CINEMA AND VISUAL CULTURE	2
ARZ301	JAPANESE PERFORMING ARTS, FROM PAST TO PRESENT	2
HUZ200	FOOD AND SOCIAL ISSUES IN JAPANESE LITERATURE AND FILM	2
ECZ300	EXPLORING KOREAN CONTEMPORARY SOCIETY: POPULAR CULTURE, CREATIVE INDUSTRIES, AND BEYOND	2

2. 履修時の注意点

- ・履修登録期間は6月中旬～下旬です。通常の履修登録期間と異なります。
詳細は4月中旬にMy Sophiaに掲載される「履修申込要項」を確認してください。
- ・各科目には受入定員があります。希望者が多い場合には抽選となります。
- ・講義は全て英語で行われるため、下記いずれかの外国語要件を満たす必要があります。

TOEFL iBT: 79, TOEFL ITP: 550, TOEIC 730, IELTS: 6.0, TEAP 334, TEAP CBT 600以上または英検1級、準1級

3 履修プログラム

死生学履修プログラムについて
データサイエンスプログラム（スタンダードコース、アドバンストコース）について

死生学履修プログラムについて

死生学履修プログラムとは

本プログラムは、本学の教育精神「他者のために、他者とともに」を具現化する一つの形として、本学において多数開講されている宗教や倫理に関わる科目、人間ケア関係の科目、および現代世界の諸相や地球的課題に対処する科目等を抽出・体系化し、現代社会における人々の生と死をめぐる課題と深く関連する「宗教の公共性」、「死生観・生命倫理」、「臨床スピリチュアルケア」という3つのテーマについて体系的な学びの機会を提供することを目的としている。また同時に、大学院実践宗教学研究科死生学専攻への入学を希望する本学の学部学生のための導入教育として位置づけられる。

全学共通科目から指定された科目を履修し、所定の単位を修得すれば、卒業時に履修証明を取得することができる。

なお、以下の説明は、2022年次生以降の学生が対象である。2021年次生以前の学生を対象とした履修プログラムの詳細については、実践宗教学研究科事務室に問い合わせること。

1. 履修要件

在学中に、全学共通科目の必修科目（8単位）および指定した選択必修科目・選択科目から（8単位）合計16単位修得する必要がある。

2. 受講者申込・選抜

(1) 申込条件

2年次秋学期までの全科目のGPAが2.5以上であること

(2) 申込時期

3年次春学期 ※4年次秋学期履修登録時まで随時受付可

(3) 申込に必要な書類

- ①プログラム履修願（所定フォーム） ※My Sophia に掲載（大学院・専攻科>実践宗教学研究科）
- ②志望理由を記したレポートの提出（A4サイズ1枚程度、書式自由）
- ③最新の成績（2年次秋学期までの成績・GPAが記載されたもの）

(4) 選抜方法

- ①書類審査（レポート含む）
- ②面接（死生学専攻教員などによる面接）

(5) 申込から選抜までの流れ

ガイダンス 在校生ガイダンスの時期に実施するので、新学期ガイダンス日程を確認すること

申込期間 2026年3月30日(月)～4月8日(水) 午後5時

書類提出先 実践宗教学研究科専用メールアドレスに必要書類を添付して送信すること

メールアドレス shiseigaku-ofc@sophia.ac.jp

面接期間 2026年4月9日(木)（予定） 面接時間は、書類提出時に確定

結果通知 2026年4月10日(金) My Sophia またはメールにて通知

3. プログラム受講・履修上の注意

- ・プログラム選抜結果は、春学期の抽選科目登録期間中となる。そのため、プログラムの受講を予定している学生は、プログラムに選抜されることを前提とした履修計画を行うことと。
- ・ただし、抽選科目に落選した場合や、プログラムに選抜されなかった場合における履修手続き等において特別な措置はないので、留意すること。
- ・履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム受講者ということでの特別な措置はないので、留意すること。
- ・プログラムの履修要件を満たした者には、卒業時に「死生学履修プログラム履修証」を発行する。

4. 問合せ

プログラムの詳細については、以下に問い合わせること

実践宗教学研究科事務室（10号館3階） 内線：4699

なお、プログラム履修願フォーム、プログラムの情報などについては、My Sophiaで通知するので、確認すること。

5. 「死生学プログラム」科目一覧

※2026年度の開講状況や科目の履修条件等については、履修要覧の該当部分を参照すること

履修度	授業科目名	単位	必要単位数
必修	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1	8
	身体のリベラルアーツ	1	
	思考と表現	2	
	データサイエンス概論	2	
	課題・視座・立場性を考える	2	

履修度	授業科目名	単位	必要単位数
選択必修	キリスト教人間学科目（2年次）		8
	キリスト教人間学	2	
	高学年向け科目（3・4年次）		
	比較宗教史	2	
	宗教的共生論	2	
	死生学の展開	2	
	ケアの臨床哲学（2025年度まで開講）	2	
	東西宗教芸術の伝統と今日的な宗教的霊性	2	
	食と農と身体	2	
	ケアと依存——自助グループの世界観	2	
	宗教思想の伝統と現代	2	
	応用倫理の世界	2	
	生命倫理の諸問題と現代社会	2	
	生と死の現代文化論	2	
	生と死の哲学	2	
	身体をとおして文化を知る	2	
選択	諸宗教における自然と人間	2	
	論理の世界	2	
	知としての身体を考える	2	
	身体知演習 ボディーワーク	2	
	ソマティック（身心）教育入門	2	
	日本の身体技法の理論と実践	2	
	ヨーガの理論と実践 ラージャヨーガからヨーガの日本的展開	2	
	身体知演習 ヨガ	2	
	生命倫理の世界	2	
	宗教学概論	2	
	宗教学（2025年度まで開講）	2	
	心理学入門	2	
	心理学ⅠA	2	
	心理学ⅠB	2	
	社会学	2	
	インド・サービスラーニング・プログラム（2023年度まで開講）	2	
自己変容のための神経生理学Ⅰ（2023年度まで開講）	2		
自己変容のための神経生理学Ⅱ（2023年度まで開講）	2		

データサイエンスプログラム（スタンダードコース、アドバンストコース）

1. データサイエンスプログラムとは

本プログラムは、現代の高度な情報化社会やSociety5.0に対応するために、全学共通科目のデータサイエンス科目群を中心に体系化することにより、文系・理系を問わず数理・データサイエンス・人工知能（AI）に関する知識や技術、倫理等について学修する機会の提供を目的としている。学生は本プログラムの修了によって修了認定証を受領し、本学における数理・データサイエンス・AI教育の基礎及び応用的内容を学修したことを証明することができる。本プログラムでは基礎及び応用的内容の段階に応じて、スタンダードコースとアドバンストコースの2つのコースを置く。

2. 受講対象者

すべての学部生を対象とする。

3. 到達目標

〔スタンダードコース〕

現実社会で広く活用される数理・データサイエンス・AIの基本的な知識・技術及び倫理等を学び、さらにそれを各専門分野に繋げるための応用基礎力を養う。

〔アドバンストコース〕

数理・データサイエンス・AIと各専門分野を組み合わせることにより高度な知識・技術等を学び、その専門分野を牽引するエキスパート人材となるための橋渡しとなる応用力を養う。

4. 修了要件

〔スタンダードコース〕

以下の2点を満たすこと。

- (1) 全学共通科目（必修）「データサイエンス概論」（注1）または「OVERVIEW OF DATA SCIENCE」（注2）の単位を修得すること。
- (2) 指定科目のうち全学共通科目（選択）3科目の単位をすべて修得すること（注3）（注4）。

（注1）「データサイエンス概論」は2022年次生以降向けの必修科目である。なお、2023年度以前に開講されていた全学共通科目（選択）「データサイエンス概論：日常生活とデータサイエンス」、または2020年度開講した以下の科目の単位を両方修得している場合は「データサイエンス概論」の単位を修得していると見なす。

「日常生活とデータサイエンス1」および「日常生活とデータサイエンス2」

「データサイエンス概論1：人間、社会、科学技術とデータ」および「データサイエンス概論2：データサイエンスの方法」

（注2）「OVERVIEW OF DATA SCIENCE」はSPSF、理工英語コース、国際教養学部向けの必修科目として開講されている。

（注3）選択科目の開講言語は問わないが、同一内容の科目の単位を重複して修得することはできない。以下の組み合わせは同一内容となるので注意すること。

- ・「データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎」と「FUNDAMENTALS OF DATA SCIENCE AND ENGINEERING」
- ・「人工知能基礎」と「FUNDAMENTALS OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE」
- ・「データサイエンスと人工知能の実践」と「PROGRAMMING IN DATA SCIENCE AND ARTIFICIAL INTELLIGENCE」

（注4）理工学部情報理工学科の学生は指定の学科科目4科目の単位を修得すること。

〔アドバンストコース〕

以下の2点を満たすこと。

- (1) スタンダードコースの修了要件を満たしていること
- (2) 指定科目一覧から8単位以上修得すること

5. 修了証明書の発行手続き

スタンダードコース及びアドバンスコースの各修了証明書の発行希望者は基盤教育センターに申し出ること。2026年度より修了証明書はオープンバッジ形式のみの発行とする。

6. プログラム受講・履修上の注意

- (1) 本プログラムは、所定の単位を修得すれば、プログラムの修了証明書を取得することができる。プログラム履修前の事前申し込みは不要であり、選抜も行わない。
- (2) 抽選科目について、本プログラム履修希望者への優先登録などの特別な措置は行わない。
- (3) 履修登録の際の条件や、科目を受講する際の留意点等については、開講元の学科ならびに担当教員の意向に従うこととし、本プログラム履修希望者への特別な措置は行わない。
- (4) プログラムの修了証明書は申請に基づき発行することとし、プログラム修了要件を満たしていても申請を行わない場合は発行しない。
- (5) プログラム修了者への履修証明は「修了証明書」の発行をもって代える。

7. 問い合わせ

本プログラムの詳細については、以下に問い合わせること。

基盤教育センター（2号館1階）（内線4600） sophia-geo-co@sophia.ac.jp

8. 指定科目一覧

〔スタンダードコース〕

※理工学部情報理工学科生以外の場合（日本語開講科目）

科目名	単位	開講所属	備考
データサイエンス概論	2	全学共通科目	※必修科目
データサイエンスとデータエンジニアリングの基礎	2	全学共通科目	
人工知能基礎	2	全学共通科目	
データサイエンスと人工知能の実践	2	全学共通科目	

※理工学部情報理工学科生以外の場合（英語開講科目）

科目名	単位	開講所属	備考
OVERVIEW OF DATA SCIENCE	2	全学共通科目/国際教養学部	※必修科目
FUNDAMENTALS OF DATA SCIENCE AND ENGINEERING	2	全学共通科目	
FUNDAMENTALS OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE	2	全学共通科目	
PROGRAMMING IN DATA SCIENCE AND ARTIFICIAL INTELLIGENCE	2	全学共通科目	

※理工学部情報理工学科生の場合

科目名	単位	開講所属	備考
データサイエンス概論	2	全学共通科目	
基礎情報学	2	理工学部情報理工学科	
ビジネスデータ分析	2	理工学部情報理工学科	
人工知能入門	2	理工学部情報理工学科	※注1
メディア情報論	2	理工学部情報理工学科	

注1「人工知能入門」は「FUNDAMENTALS OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE（全学共通科目、英語開講科目）」でも代替可とする。

〔アドバンストコース〕

※すべての学生

科目名	単位	開講所属	備考
情報化社会と情報倫理	2	全学共通科目	
マルチメディア情報社会論	2	全学共通科目	
情報と職業	2	全学共通科目	
社会統計学 -国際的な統計データの解釈-	2	全学共通科目	
AI 革命後の社会と仕事原理	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (C プログラミング)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (ウェブ開発のための JavaScript プログラミング)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (予測分析)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (Python プログラミング)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (システム情報処理)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (プログラミング技法)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (システムコンサルティング)	2	全学共通科目	2021 年度まで開講
情報フルエンシー (情報科学と人間)	2	全学共通科目	2025 年度まで開講
情報フルエンシー (私たちの生活と情報学)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (HTML と CSS を用いた Web ページ作成技法)	2	全学共通科目	
情報フルエンシー (Python によるアルゴリズムと問題解決の技法)	2	全学共通科目	
アナリティクス入門：社会で活用されるアナリティクス	2	全学共通科目	
ビジュアルデータアナリティクス入門	2	全学共通科目	
データ活用と経営戦略 (データサイエンス基礎)	2	全学共通科目	
アナリティクスによる事業戦略 (データサイエンス応用)	2	全学共通科目	
プロセスマイニング実践講座	2	全学共通科目	
データサイエンスと地域コミュニティ	2	全学共通科目	
現代社会における情報	2	全学共通科目	
データ加工入門	1	全学共通科目	
ビジネスデータ分析理論 (データサイエンス基礎)	2	全学共通科目	
データサイエンス実践：実践型データ分析演習	2	全学共通科目	
AI のセオリーから (ビジネス) プロダクションへ	2	全学共通科目	2024 年度まで開講
マーケティング戦略とデータサイエンス	2	全学共通科目	
AI と共に生きる	2	全学共通科目	
応用統計学	2	全学共通科目	
演習 (メディア・リテラシー)	2	全学共通科目	
演習 (テキストマイニング)	2	全学共通科目	
データとプライバシー	2	全学共通科目	
データで作る価値デザイン	2	全学共通科目	
データサイエンスによる可視化と批判的思考	2	全学共通科目	
データ活用と人間行動	2	全学共通科目	2023 年度まで開講
データエンジニアリング	2	全学共通科目	2022 年度まで開講
基礎プログラミング	1	理工学部情報理工学科	
情報学演習 I	1	理工学部情報理工学科	
情報学演習 II	1	理工学部情報理工学科	
情報学演習 III	1	理工学部情報理工学科	

※すべての指定科目が 2026 年度に開講されることを保証するものではありません。

※2026 年度開講予定科目については要覧の全学共通科目開講科目担当表を参照のうえ、各科目のシラバスを熟読すること